

食育に関するアンケート調査
報告書

令和5年3月

千葉市

目 次

I 調査概要	1
1 調査目的	1
2 調査対象者等	1
(1) 調査対象・標本数.....	1
(2) 調査期間.....	1
(3) 回収状況（市民）.....	1
(4) 回収状況（幼稚園児の保護者）.....	1
3 報告書の見方	2
II 市民向け調査結果	3
1 回答者の属性	3
(1) 性別.....	3
(2) 年齢.....	3
(3) 居住区.....	4
(4) 職業.....	4
(5) 同居家族.....	5
2 「食育」に関する意識について	6
(1) 「食育」への関心.....	6
(2) 「食育」の実践.....	8
(3) 適正体重の維持に気をつけた食生活の実践.....	10
(4) 減塩に気をつけた食生活の実践.....	12
(5) 咀嚼について.....	18
(6) 家族と一緒に食べる「共食」について.....	20
(7) 食事の準備について.....	24
(8) 食品の安全性について.....	27
(9) 食に関する情報について.....	29
(10) 地域の絆による社会づくりについて.....	31
III 幼稚園児の保護者向け調査結果	37
1 回答者の属性	37
(1) 性別.....	37
(2) 年齢.....	37
(3) 居住区.....	38
(4) 職業.....	38
2 子どもの「食事」について	39
(1) 朝食について.....	39

(2) 家族と一緒に食べる「共食」について.....	41
(3) 食習慣で困っていること.....	44
3 「食育」に関する意識について.....	45
(1) 「食育」への関心.....	45
(2) 「食育」の実践.....	46
(3) 適正体重の維持に気をつけた食生活の実践.....	47
(4) 減塩に気をつけた食生活の実践.....	48
(5) 咀嚼について.....	51
(6) 食事の準備について.....	52
(7) 食品の安全性について.....	53
(8) 食に関する情報について.....	54
IV 参考（アンケート調査票）.....	55

I 調査概要

I 調査概要

1 調査目的

平成31年度に策定した「第3次千葉市食育推進計画」の各目標の達成状況を把握、評価を実施し、次期計画の策定に向け、今後の食育推進の方向性を検討する基礎資料とすることを目的に実施する。

2 調査対象者等

(1) 調査対象・標本数

調査対象	対象者数	調査方法
満15歳以上の市民	2,700人	郵送配布・郵送回収
市内10園の幼稚園児の保護者	1,430人	幼稚園を經由し、配布・回収

(2) 調査期間

令和4年11月1日（火）から令和4年11月17日（木）

(3) 回収状況（市民）

区名	発送数	回収数	回収率
中央区	594件	260件	43.8%
花見川区	513件	229件	44.6%
稲毛区	427件	206件	48.2%
若葉区	401件	166件	41.4%
緑区	353件	176件	49.9%
美浜区	412件	203件	49.3%
無回答	—	29件	—
合計	2,700件	1,269件	47.0%

(4) 回収状況（幼稚園児の保護者）

園名	家庭数	回収数	回収率
認定こども園	664件	511件	77.0%
幼稚園	766件	593件	77.4%
合計	1,430件	1,104件	77.2%

3 報告書の見方

- ①調査結果の比率は、その設問の回答者数を基数として、小数点以下第2位を四捨五入し、小数点第1位まで表示している。したがって、合計が100%にならない場合がある。
- ②複数回答形式の場合、回答比率の合計は通常100%を超える。
- ③図表中の「n」とは、その設問への回答者数を表す。
- ④選択肢の語句が長い場合、本文や表・グラフ中では省略した表現を用いている。
- ⑤クロス集計において、表側になる設問(年代別など)に無回答だった方の人数は記載していない。そのため、「n」の値を足し上げても全体の値とは等しくならない。
- ⑥調査結果の分析においては「n」が40件未満の場合には、参考値とみなし該当属性に対するコメントは控えている。

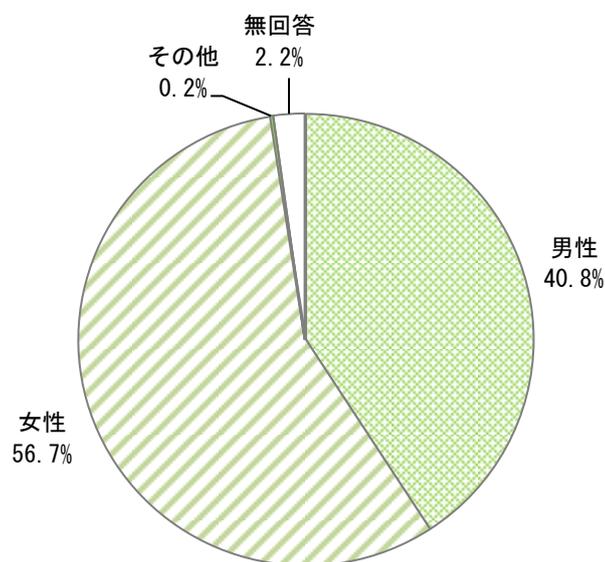
Ⅱ 市民向け調査結果

Ⅱ 市民向け調査結果

1 回答者の属性

(1) 性別

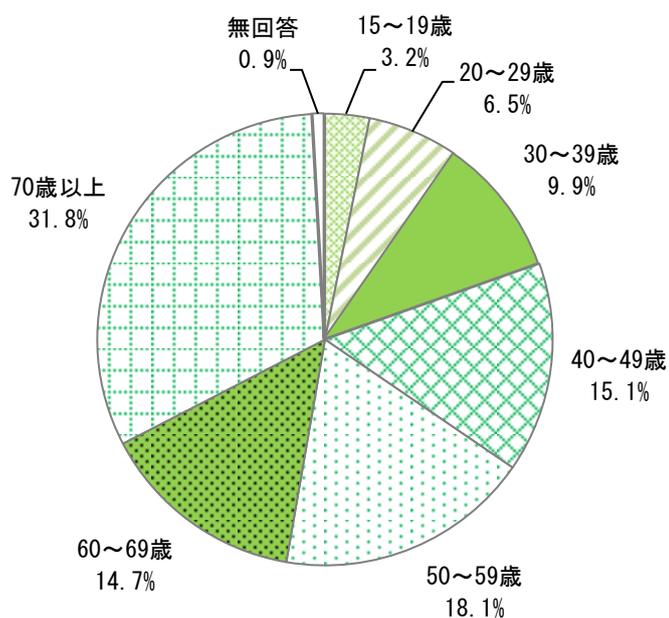
「男性」が40.8%、「女性」が56.7%となっている。



n = 1,269

(2) 年齢

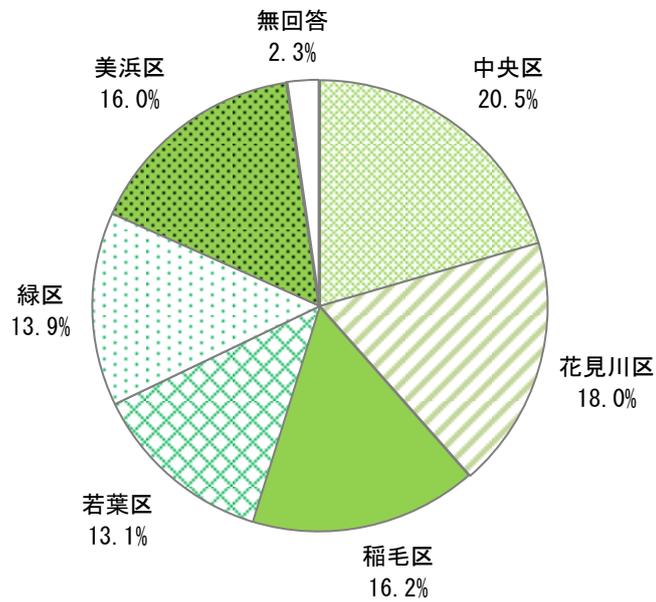
「70歳以上」が31.8%、「50～59歳」が18.1%、「40～49歳」が15.1%、「60～69歳」が14.7%となっている。



n = 1,269

(3) 居住区

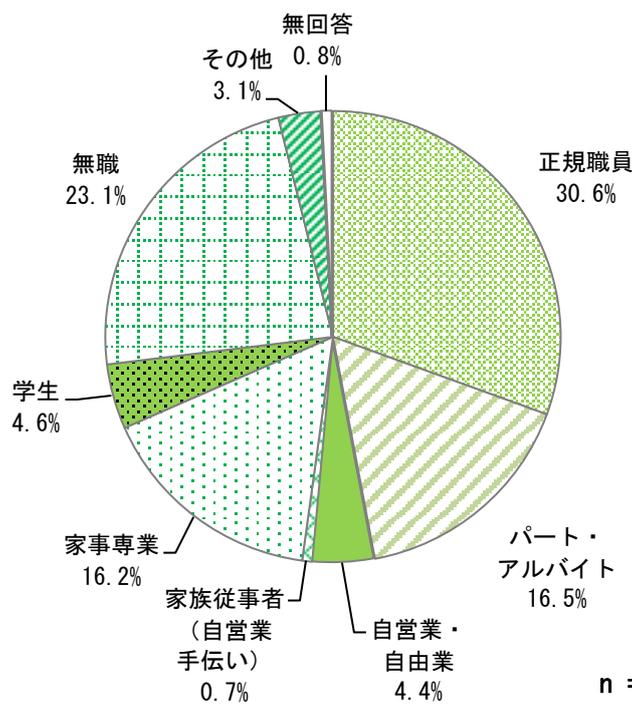
「中央区」が20.5%、「花見川区」が18.0%、「稲毛区」が16.2%、「若葉区」が13.1%、「緑区」が13.9%、「美浜区」が16.0%となっている。



n = 1,269

(4) 職業

「正規職員」が30.6%で最も高く、次いで「無職」が23.1%、「パート・アルバイト」が16.5%、「家事専業」が16.2%となっている。

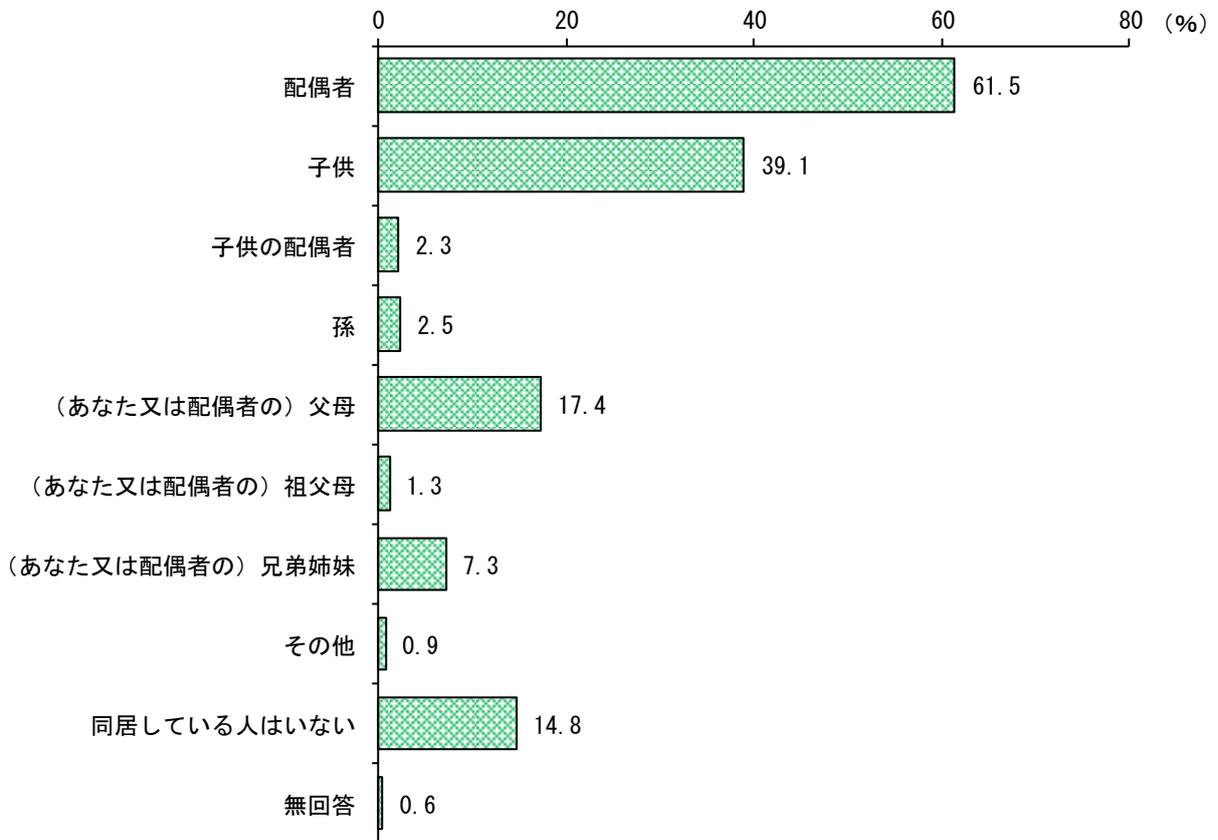


n = 1,269

(5) 同居家族

「配偶者」が 61.5%で最も高くなっている。次いで「子供」が 39.1%、「(あなた又は配偶者の) 父母」が 17.4%となっている。

一方、「同居している人はいない」が 14.8%となっている。



n = 1,269

2 「食育」に関する意識について

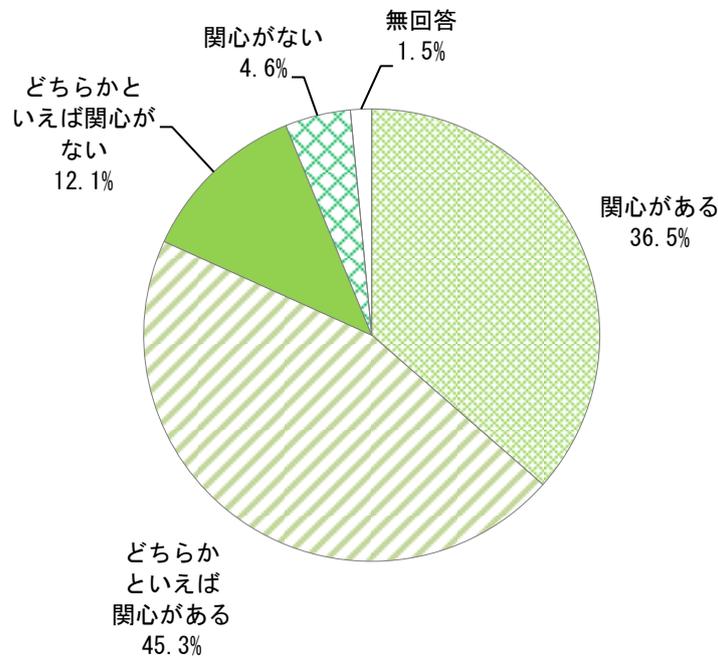
(1) 「食育」への関心

問1. あなたは、「食育」に関心がありますか。(○は1つだけ)

※「食育」とは・・・

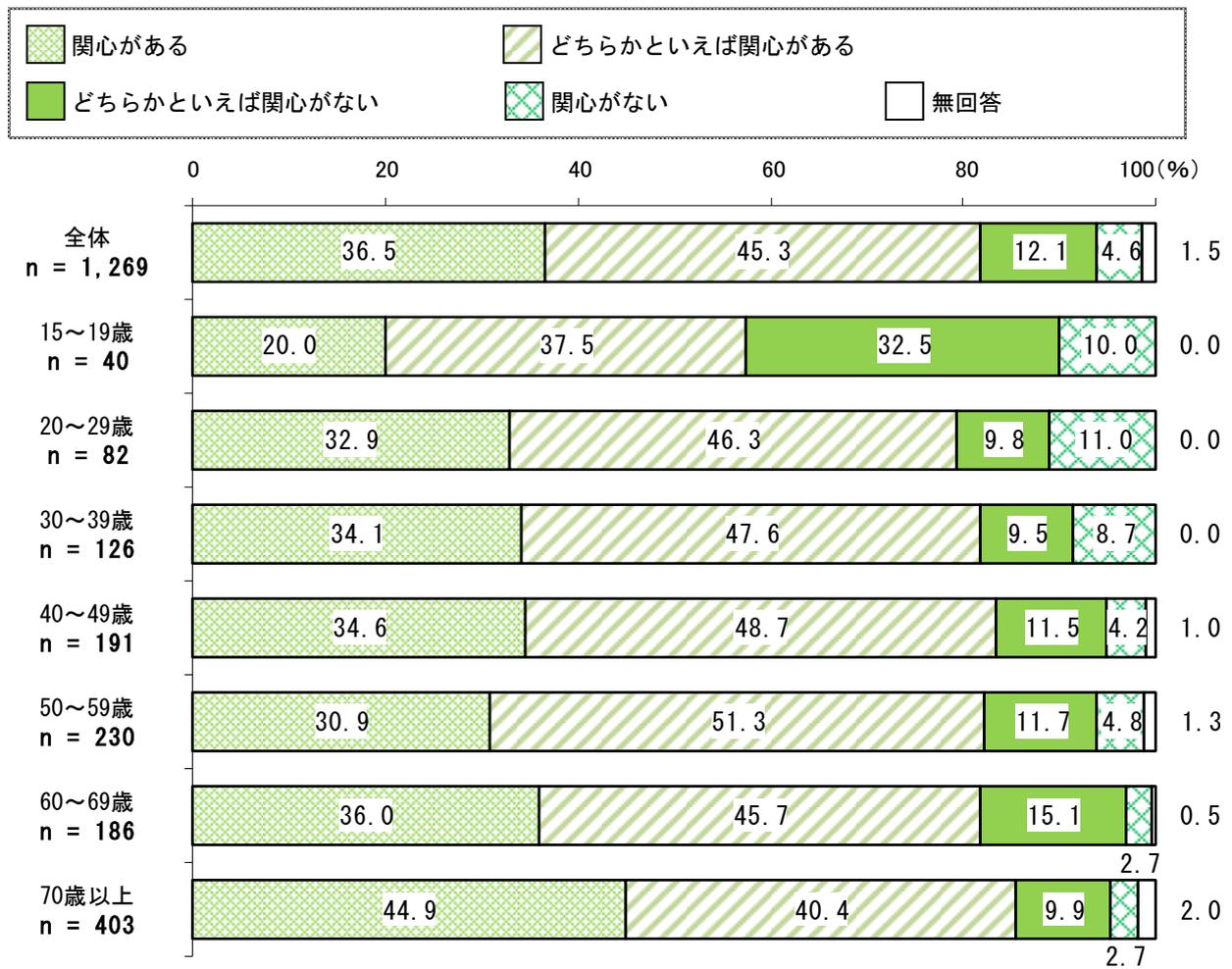
心身の健康の増進と豊かな人間形成のために、食に関する知識や食を選択する力を身に付け、健全な食生活を実践することができる人間を育てることであります。その中には、規則正しい食生活や栄養バランスのとれた食事などを実践したり、食を通じたコミュニケーションやマナー、あいさつなどの食に関する基礎を身に付けたり、自然の恵みへの感謝や伝統的な食文化などへの理解を深めたりすることが含まれます。

「関心がある」(36.5%)と「どちらかといえば関心がある」(45.3%)を合わせた『関心あり(計)』が81.8%となっている。



n = 1,269

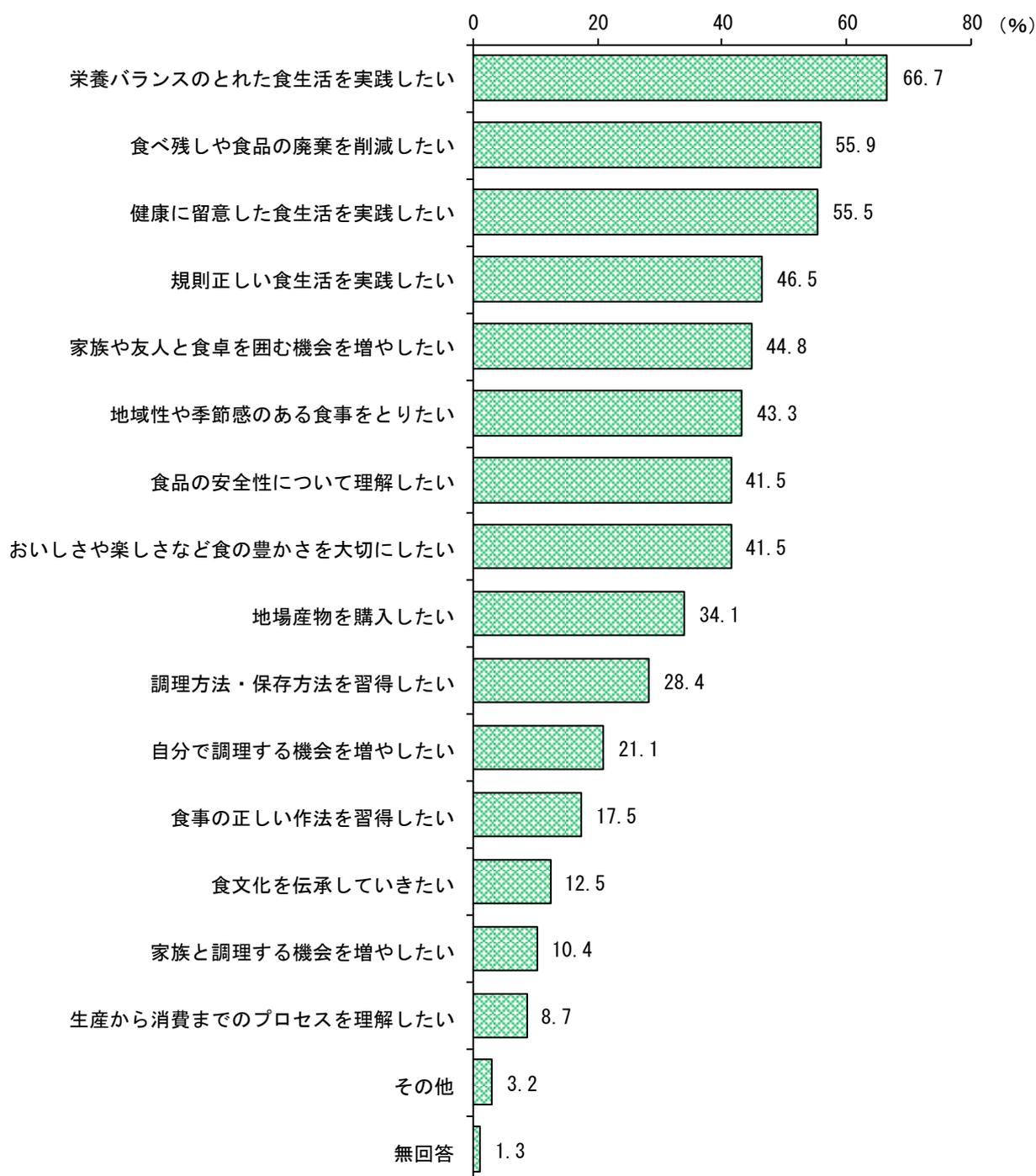
年齢別でみると、「どちらかといえば関心がない」と「関心がない」を合わせた『関心なし（計）』は【15～19歳】が42.5%と他の区分に比べ、高くなっている。



(2)「食育」の実践

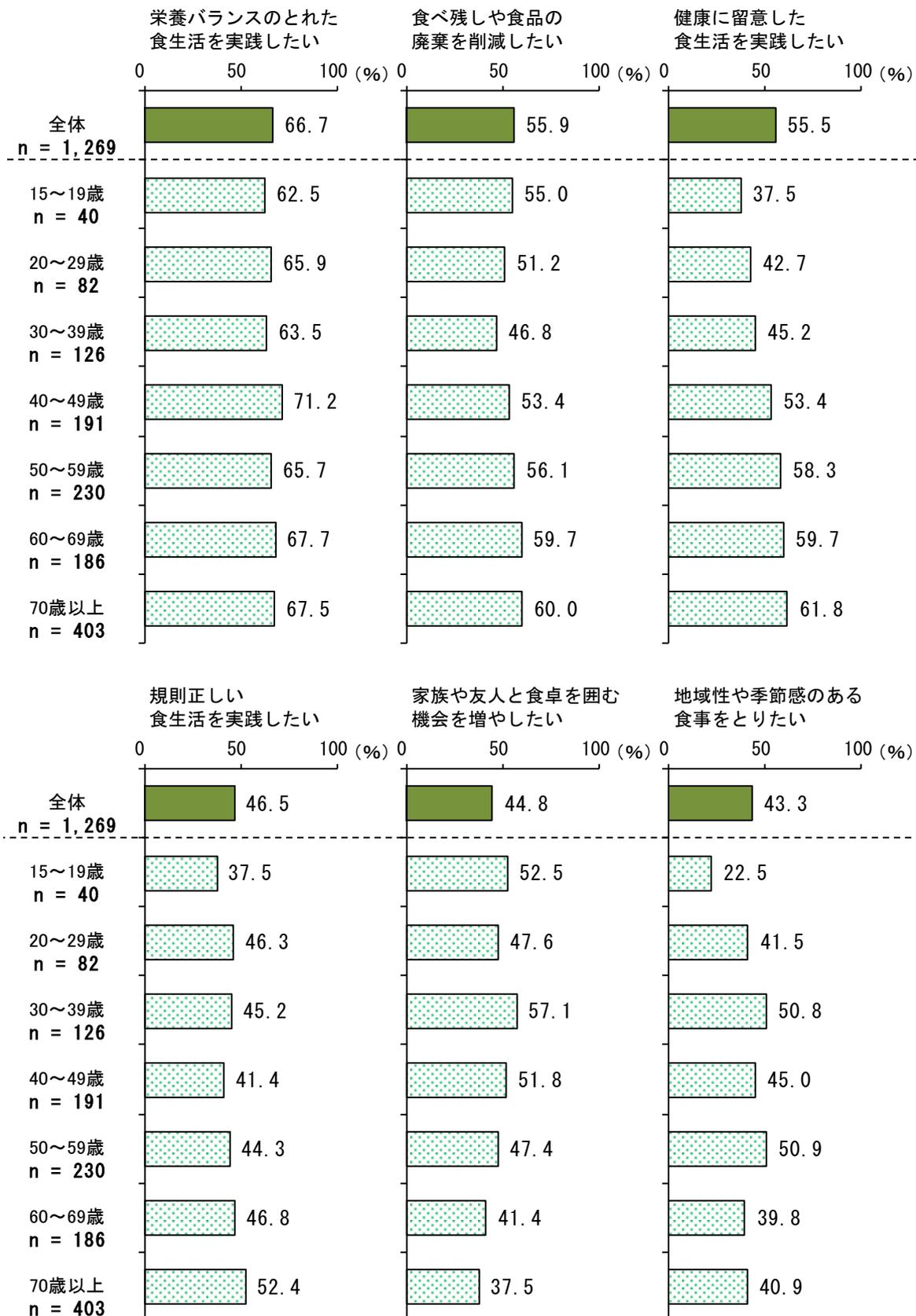
問2. 今後1年間、あなたはどのようなことを「食育」として実践したいと思いますか。
(〇はいくつでも)

「栄養バランスのとれた食生活を実践したい」が66.7%で最も高く、次いで「食べ残しや食品の廃棄を削減したい」が55.9%、「健康に留意した食生活を実践したい」が55.5%、「規則正しい食生活を実践したい」が46.5%と続いている。



n = 1,269

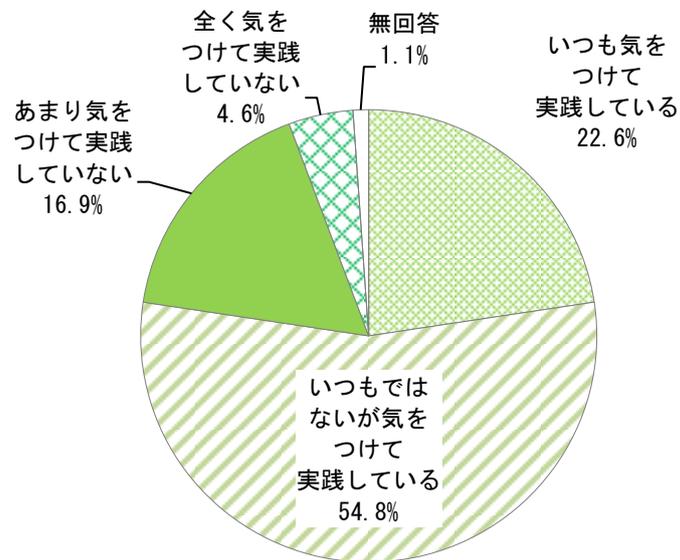
上位6項目について、年齢別で見ると、「健康に留意した食生活を実践したい」は【15～19歳】が37.5%と他の区分に比べ、低くなっている。「家族や友人と食卓を囲む機会を増やしたい」は【30～39歳】が57.1%と他の区分に比べ、高くなっている。「地域性や季節感のある食事をとりたい」は【15～19歳】が22.5%と他の区分に比べ、特に低くなっている。



(3) 適正体重の維持に気をつけた食生活の実践

問3. あなたは、生活習慣病の予防や改善のために、ふだんから適正体重の維持に気をつけた食生活を実践していますか。(〇は1つだけ)

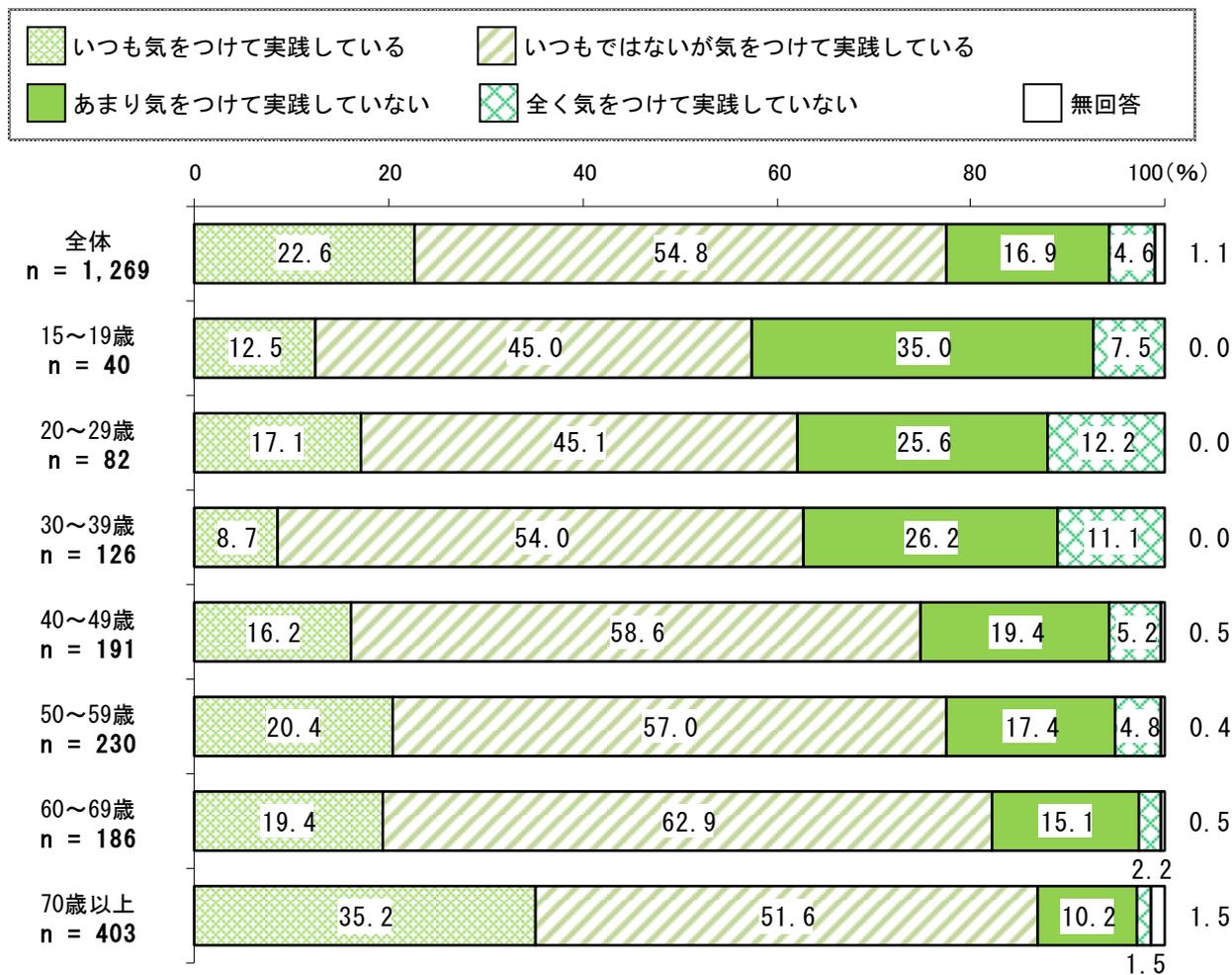
「いつも気をつけて実践している」(22.6%)と「いつもではないが気をつけて実践している」(54.8%)を合わせた『実践している(計)』が77.4%となっている。



n = 1,269

年齢別で見ると、「あまり気をつけて実践していない」と「全く気をつけて実践していない」を合わせた『実践していない（計）』は【15～19歳】が42.5%と他の区分に比べ、高くなっている。

年齢が高くなるにつれて、適正体重の維持に気をつけた食生活を実践している人の割合が高い。

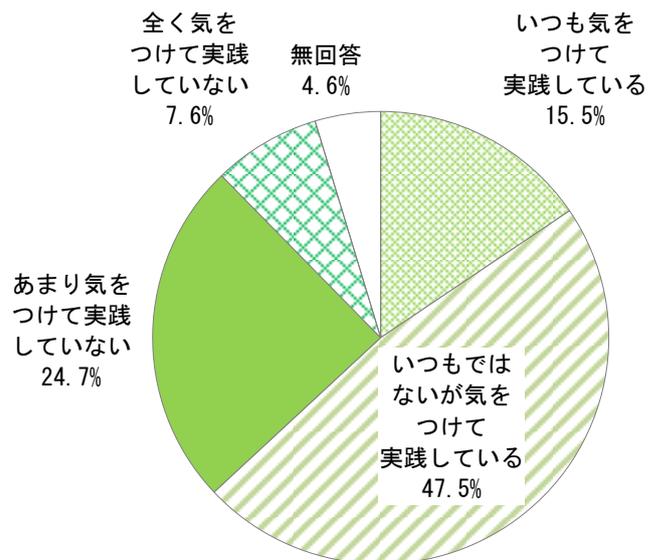


(4) 減塩に気がつけた食生活の実践

問4. あなたは、生活習慣病の予防や改善のために、ふだんから減塩に気がつけた食生活を実践していますか。(〇は1つだけ)

「いつも気をつけて実践している」(15.5%)と「いつもではないが気をつけて実践している」(47.5%)を合わせた『実践している(計)』が63.0%となっている。

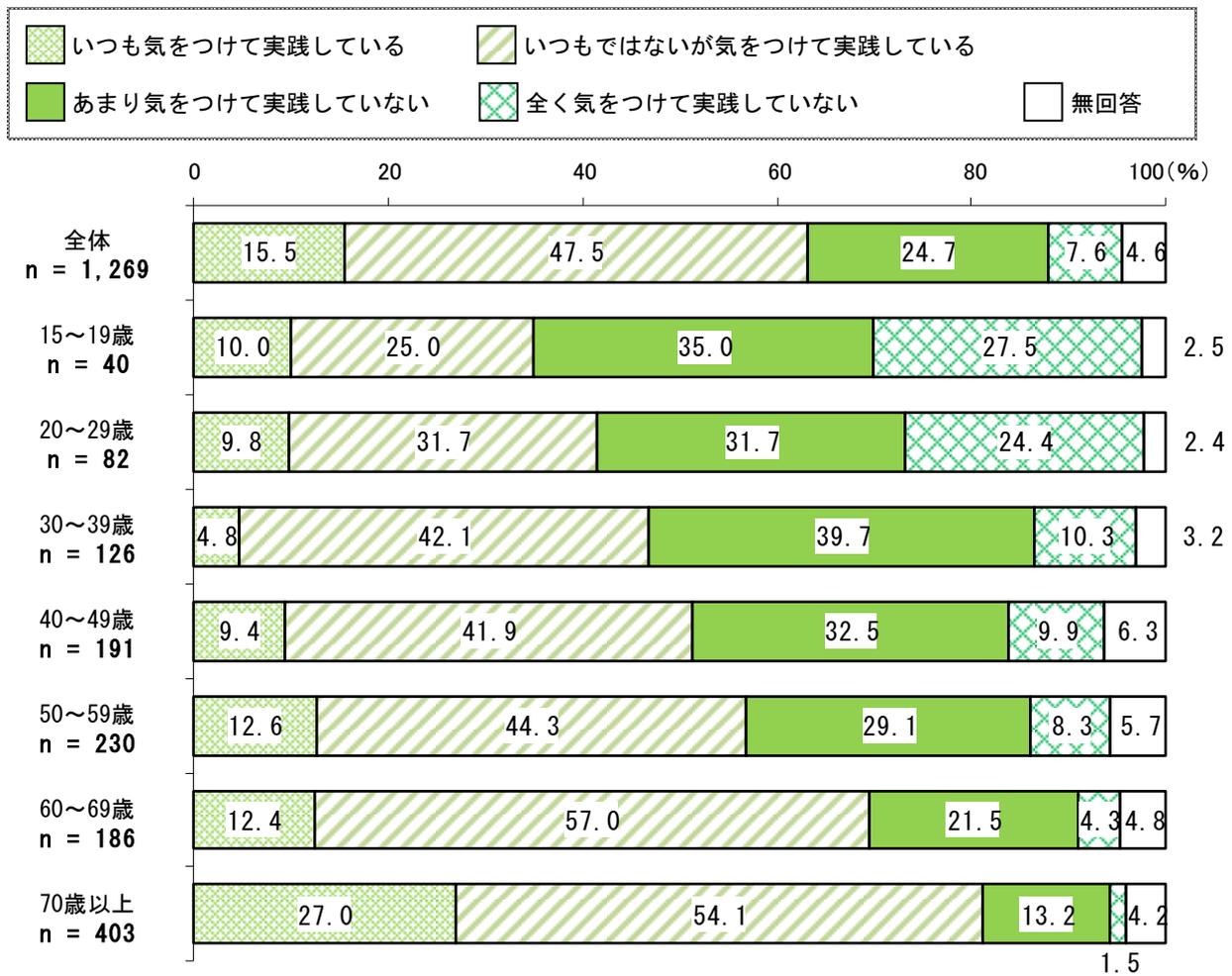
一方、「あまり気をつけて実践していない」(24.7%)と「全く気をつけて実践していない」(7.6%)を合わせた『実践していない(計)』が32.3%となっている。



n = 1,269

年齢別で見ると、『実践している（計）』は【70歳以上】が81.1%と他の区分に比べ、高くなっている。

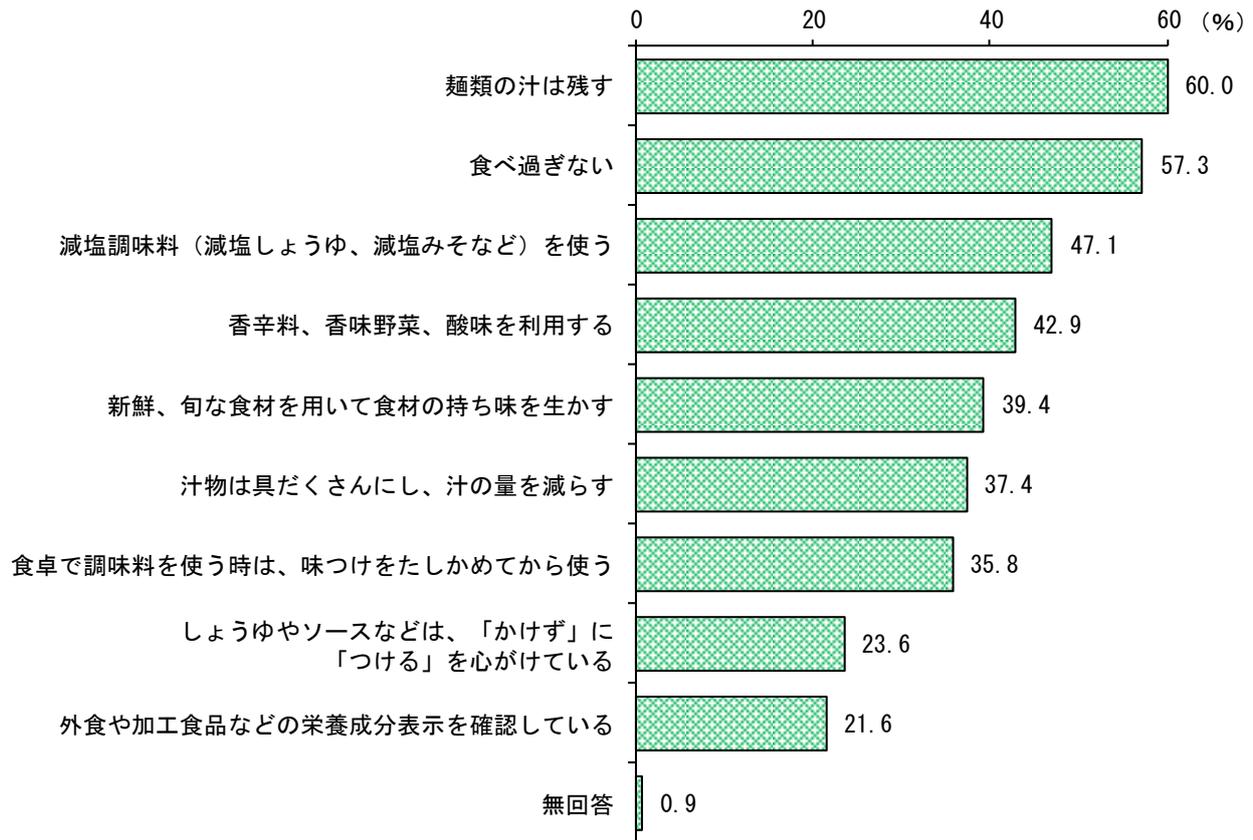
一方、『実践していない（計）』は【15～19歳】が62.5%と他の区分に比べ、高くなっている。年齢が高くなるにつれて、減塩に気をつけた食生活を実践している人の割合が高い。



(問4で、「1. いつも気をつけて実践している」または「2. いつもではないが気をつけて実践している」とお答えの方へ)

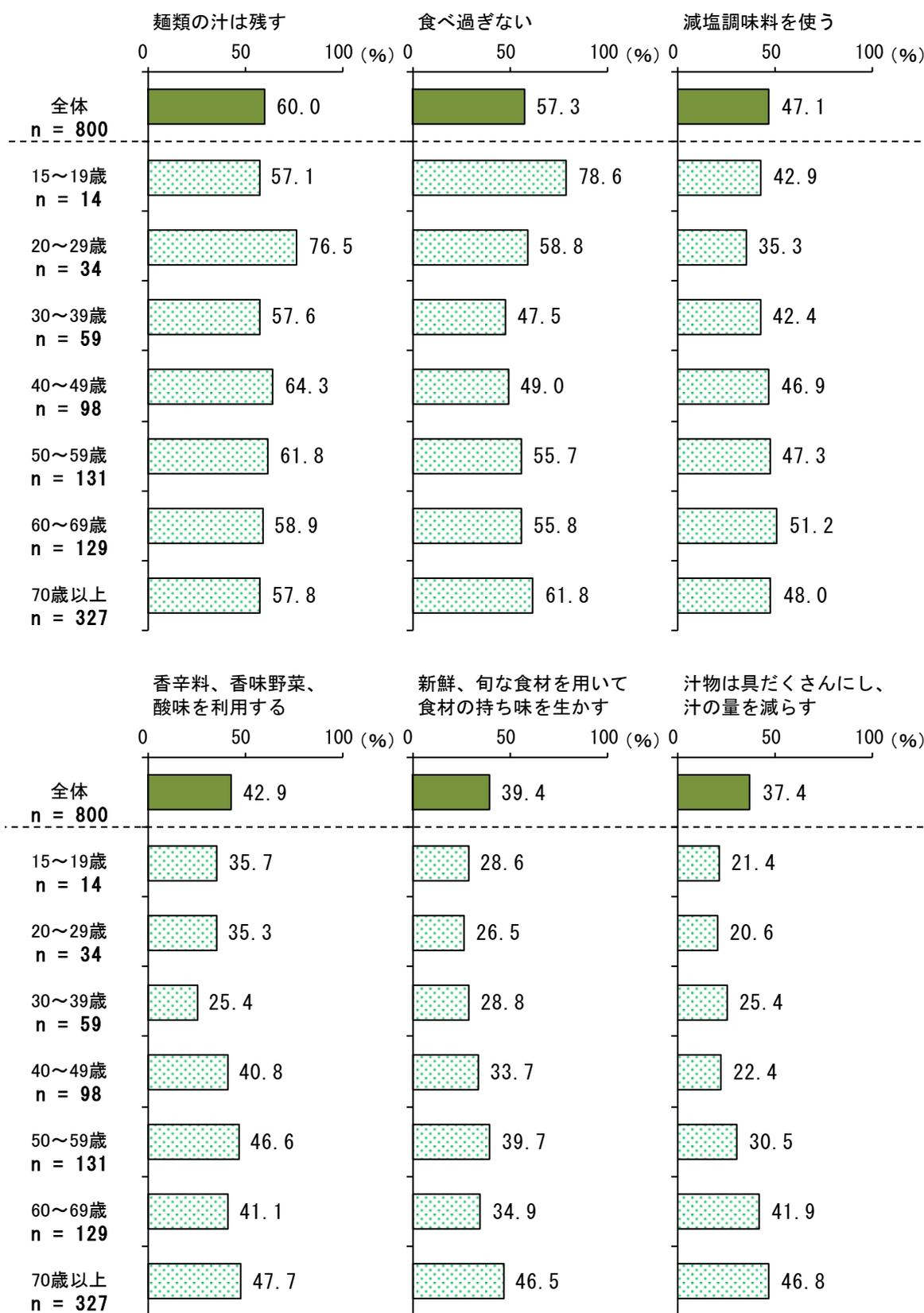
問4-1. ふだんどのようなことを実践していますか。(〇はいくつでも)

「麺類の汁は残す」が60.0%で最も高く、次いで「食べ過ぎない」が57.3%、「減塩調味料(減塩しょうゆ、減塩みそなど)を使う」が47.1%、「香辛料(こしょう・カレー粉など)、香味野菜(ねぎ・生姜など)、酸味(酢・かんきつ類など)を利用する」が42.9%と続いている。



n = 800

上位6項目について、年齢別でみると、「香辛料（こしょう・カレー粉など）、香味野菜（ねぎ・生姜など）、酸味（酢・かんきつ類など）を利用する」は【30～39歳】が25.4%と他の区分に比べ、低くなっている。

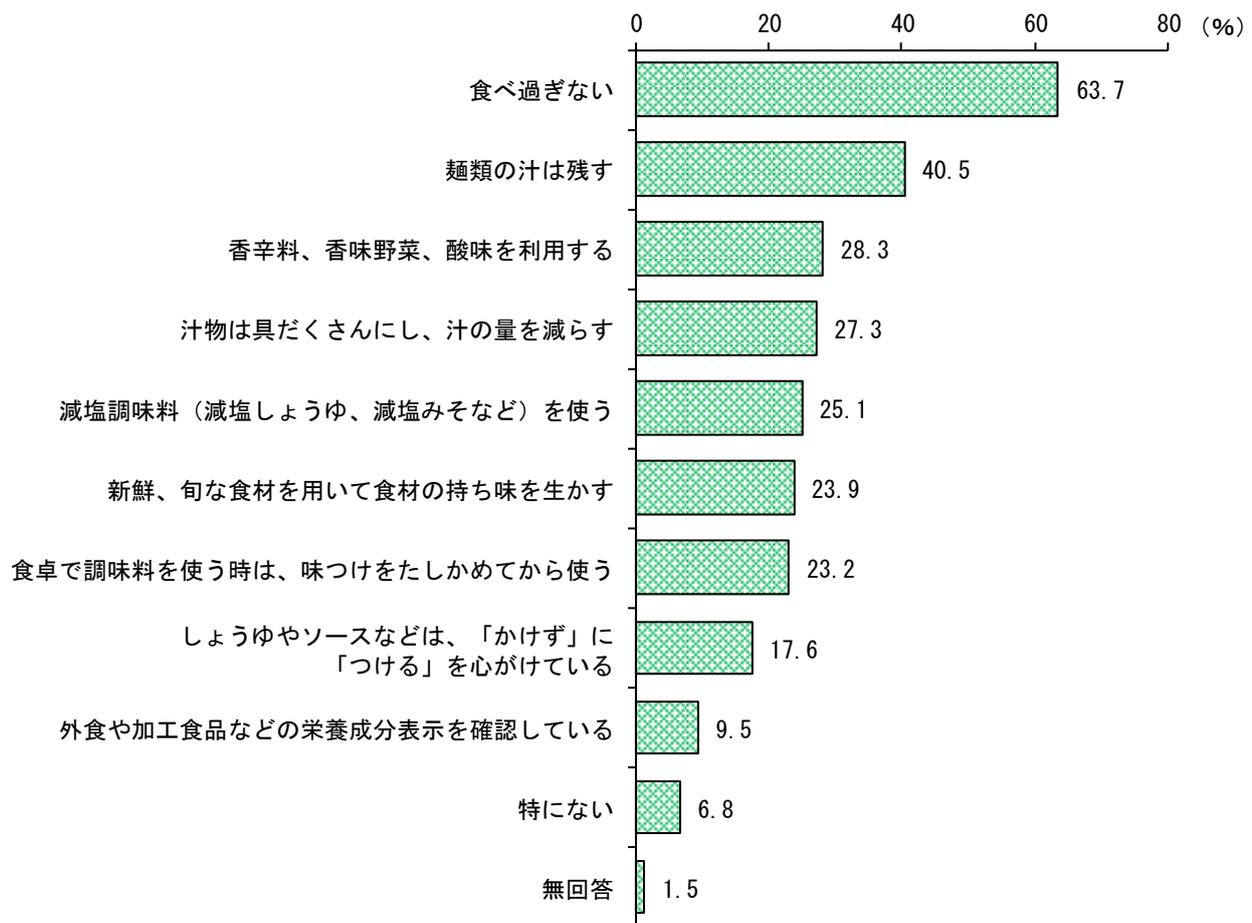


(問4で、「3. あまり気をつけて実践していない」または「4. 全く気をつけて実践していない」

とお答えの方へ)

問4-2. 下記のうち、これから取り組みそうな内容がありますか。(〇はいくつでも)

「食べ過ぎない」が63.7%で最も高くなっている。次いで「麺類の汁は残す」が40.5%、「香辛料(こしょう・カレー粉など)、香味野菜(ねぎ・生姜など)、酸味(酢・かんきつ類など)を利用する」が28.3%、「汁物は具たくさんにし、汁の量を減らす」が27.3%、「減塩調味料(減塩しょうゆ、減塩みそなど)を使う」が25.1%となっている。

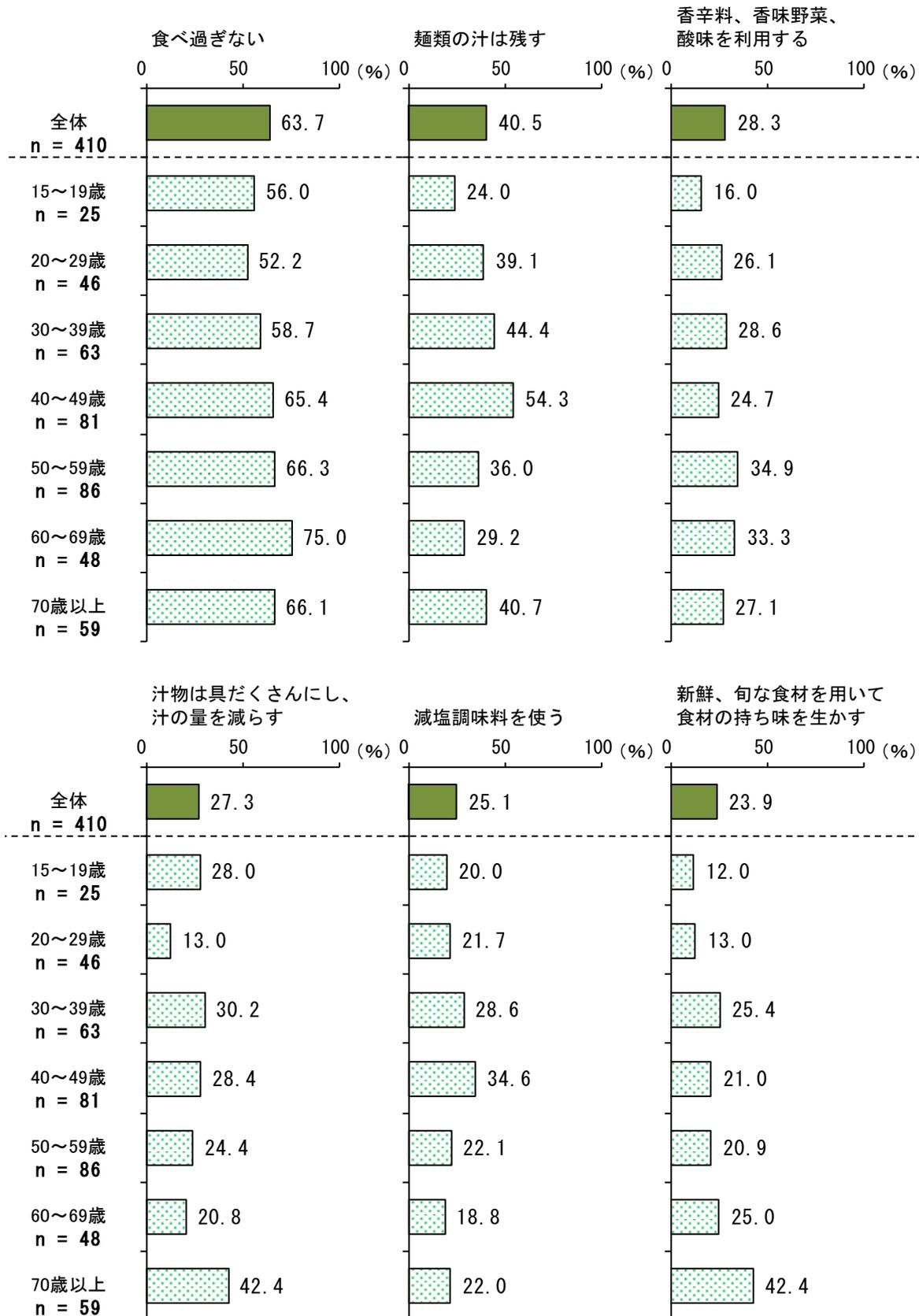


n = 410

上位6項目について、年齢別でみると、「食べ過ぎない」は【60～69歳】が75.0%と他の区分に比べ、高くなっている。

「麺類の汁は残す」は【40～49歳】が54.3%と他の区分に比べ、高くなっている。

【70歳以上】は「汁物は具たくさんにし、汁の量を減らす」が42.4%、「新鮮、旬な食材を用いて食材の持ち味を生かす」が42.4%と他の区分に比べ、高くなっている。

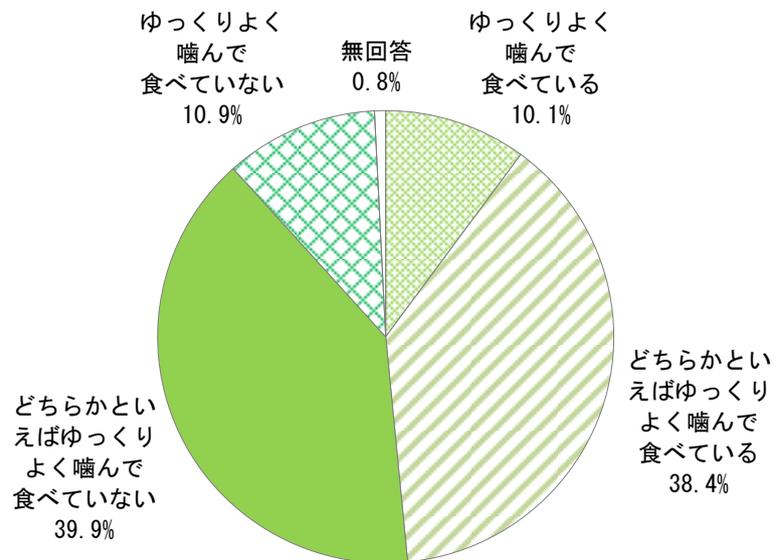


(5) 咀嚼について

問5. あなたは、ふだんゆっくりよく噛んで食べていますか。(〇は1つだけ)

「ゆっくりよく噛んで食べている」(10.1%)と「どちらかといえばゆっくりよく噛んで食べている」(38.4%)を合わせた『よく噛んで食べている(計)』が48.5%となっている。

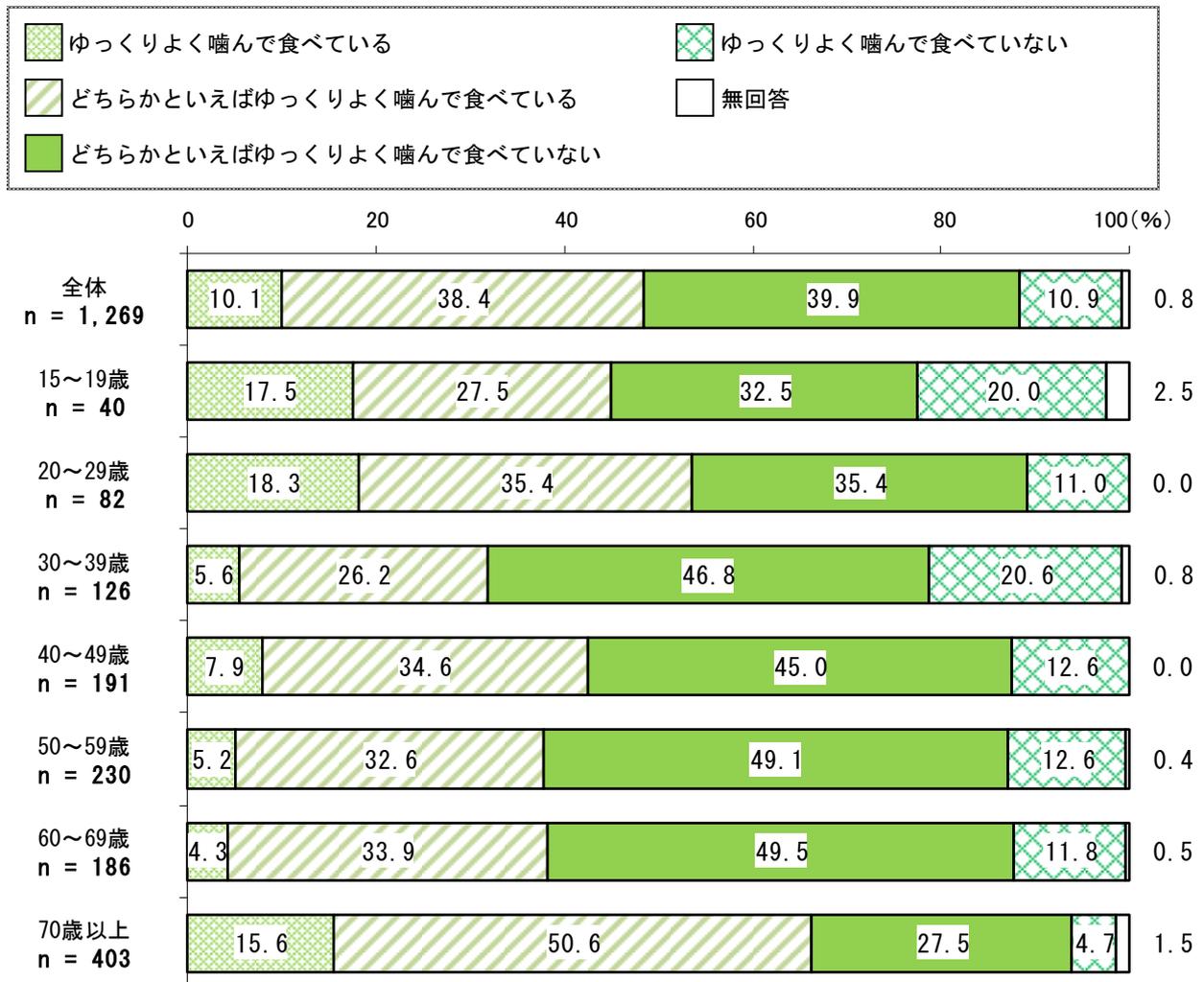
一方、「どちらかといえばゆっくりよく噛んで食べていない」(39.9%)と「ゆっくりよく噛んで食べていない」(10.9%)を合わせた『よく噛んで食べていない(計)』が50.8%となっている。



n = 1,269

年齢別でみると、『よく噛んで食べている（計）』は【70歳以上】が66.2%と他の区分に比べ、高くなっている。

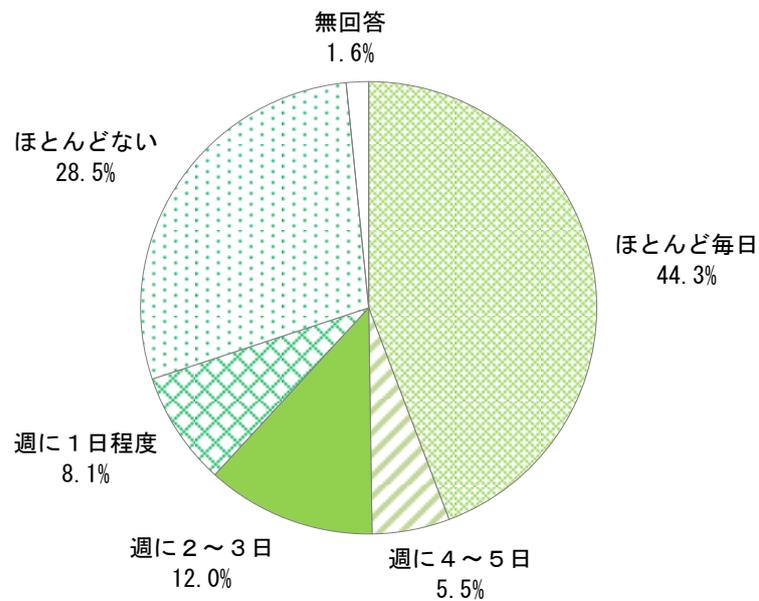
一方、『よく噛んで食べていない（計）』は【30～39歳】が67.4%と他の区分に比べ、高くなっている。



(6) 家族と一緒に食べる「共食」について

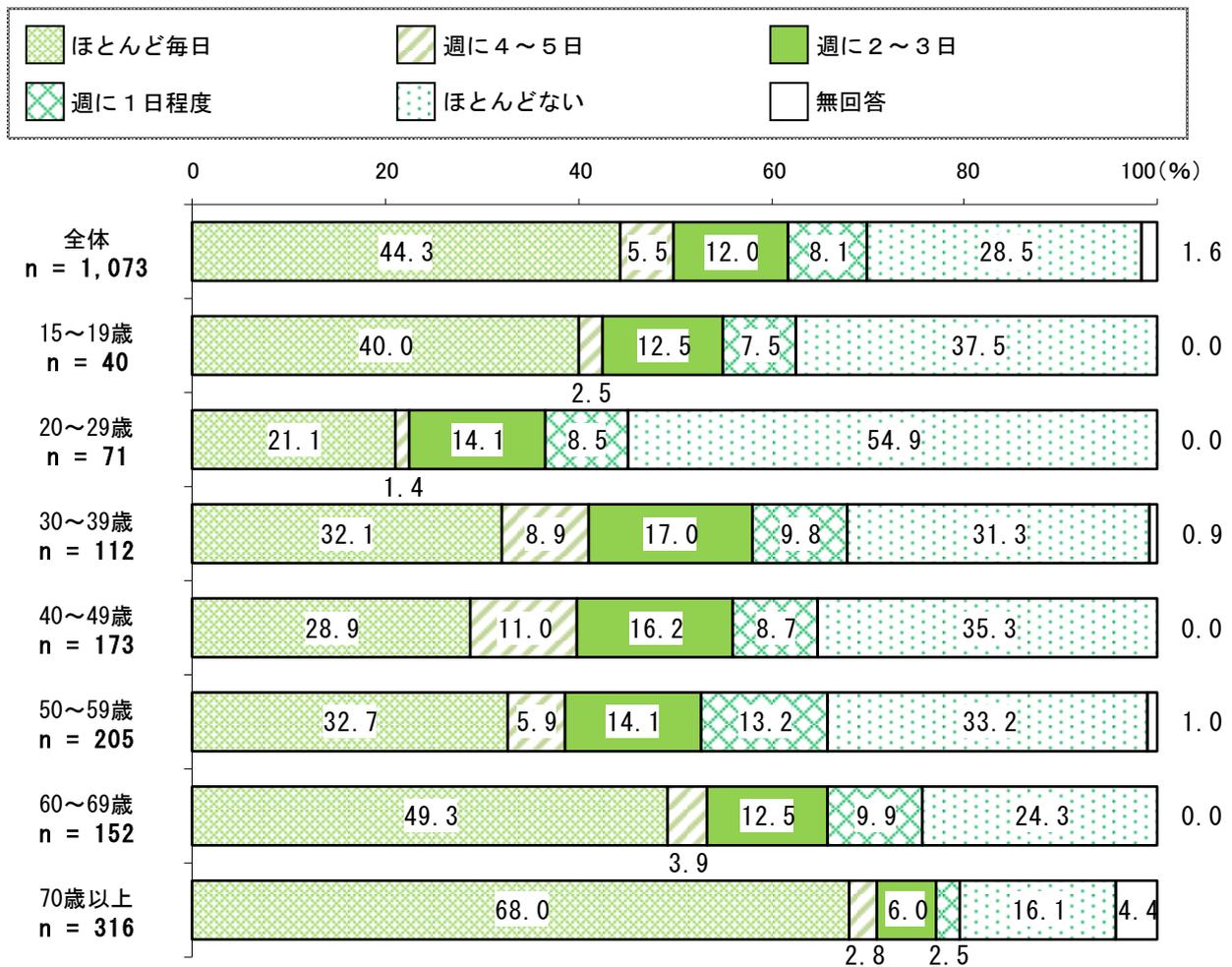
問6. 同居している人がある方におたずねします。あなたは、家族と一緒に食べることはどのくらいありますか。〈朝食〉、〈夕食〉それぞれについて1つずつ選んで○をつけてください。(○はそれぞれ1つだけ)

朝食では、「ほとんど毎日」が44.3%で最も高く、次いで「ほとんどない」が28.5%、「週に2～3日」が12.0%となっている。

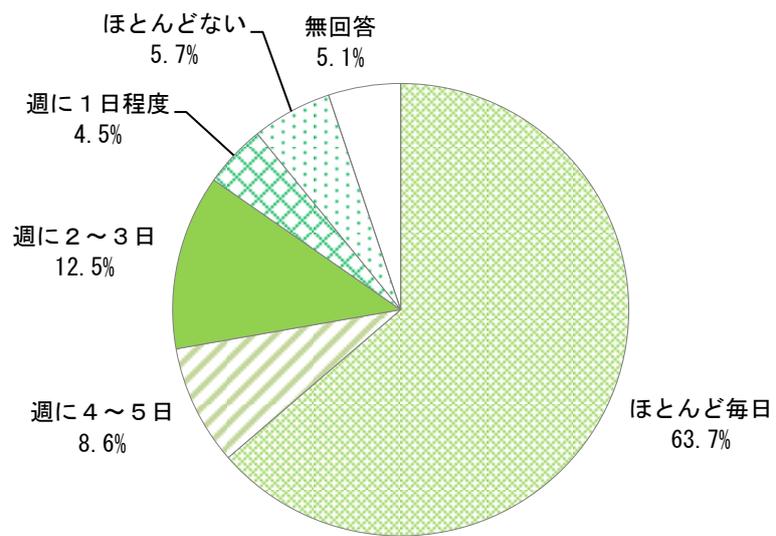


n = 1,073

年齢別で見ると、「ほとんど毎日」は【70歳以上】が68.0%と他の区分に比べ、高くなっている。一方、「ほとんどない」は【20～29歳】が54.9%と他の区分に比べ、高くなっている。

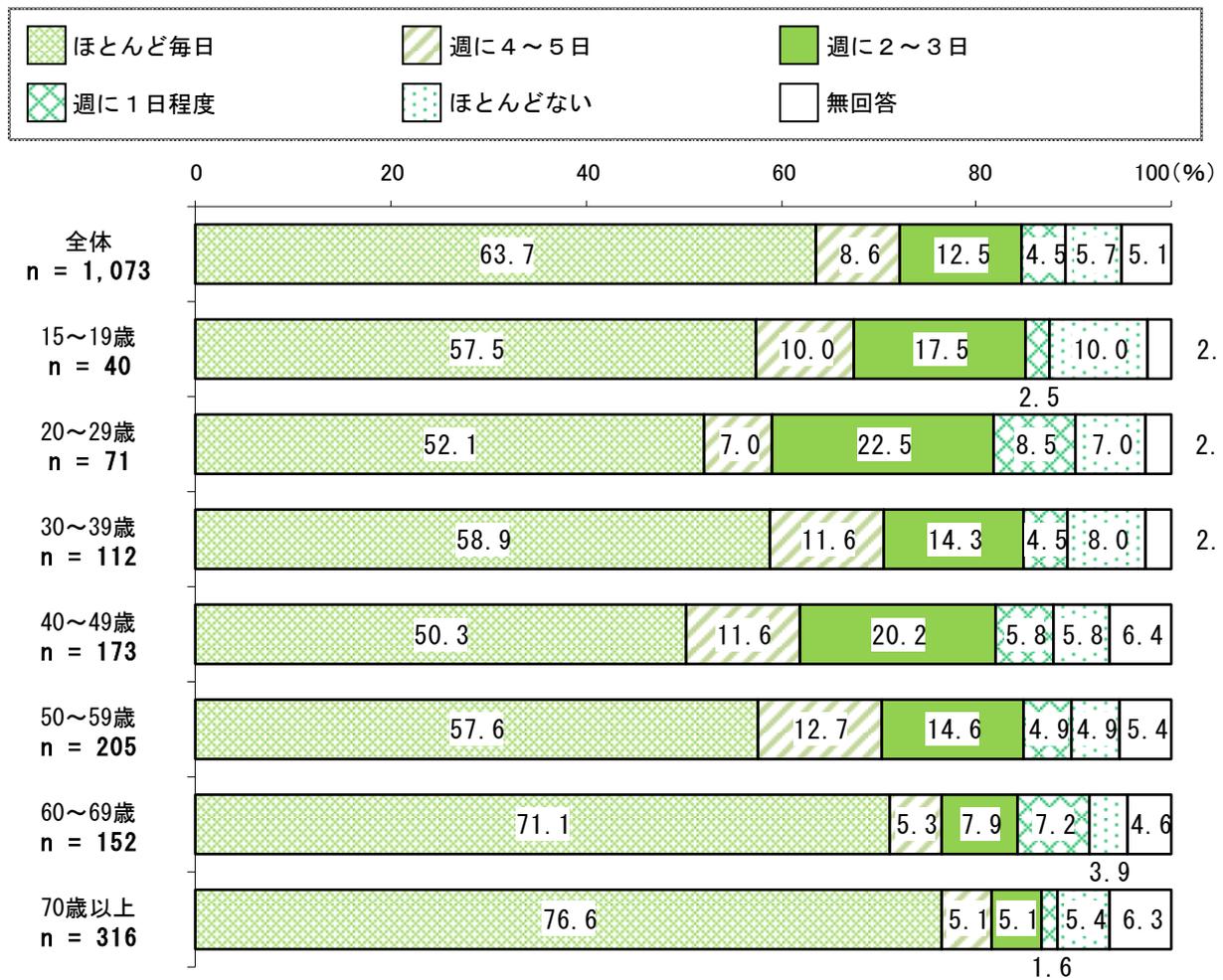


夕食では、「ほとんど毎日」が63.7%で最も高くなっている。次いで「週に2～3日」が12.5%となっている。



n = 1,073

年齢別で見ると、「ほとんど毎日」は【70歳以上】が76.6%と他の区分に比べ、高くなっている。
 「週に2～3日」は【20～29歳】が22.5%と他の区分に比べ、高くなっている。



(7) 食事の準備について

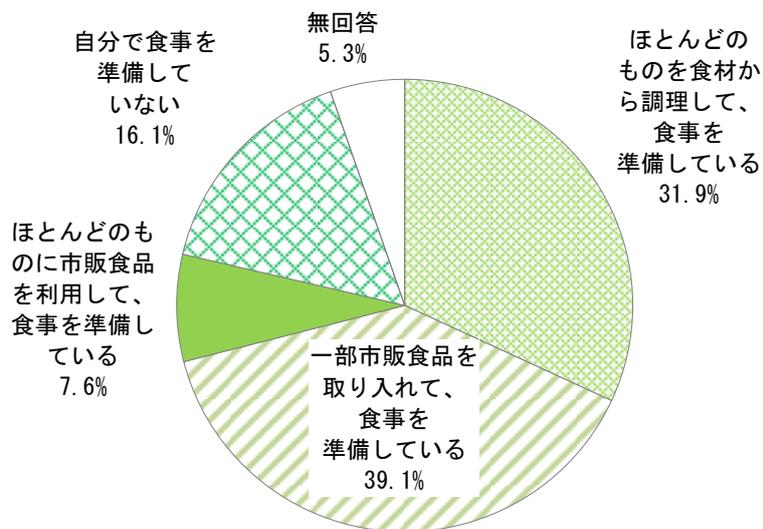
問7. あなたは、普段の食事を自分で準備していますか。(○は1つだけ)

※「食事を準備する」とは、調理だけでなく、温めたり、お皿に盛り付けたりすることを含みます。
弁当を買ってくるだけというのは含みません。

※「市販食品」とは、総菜、冷凍食品、レトルト食品等、そのままもしくは温めるだけでよいもの
のことです。

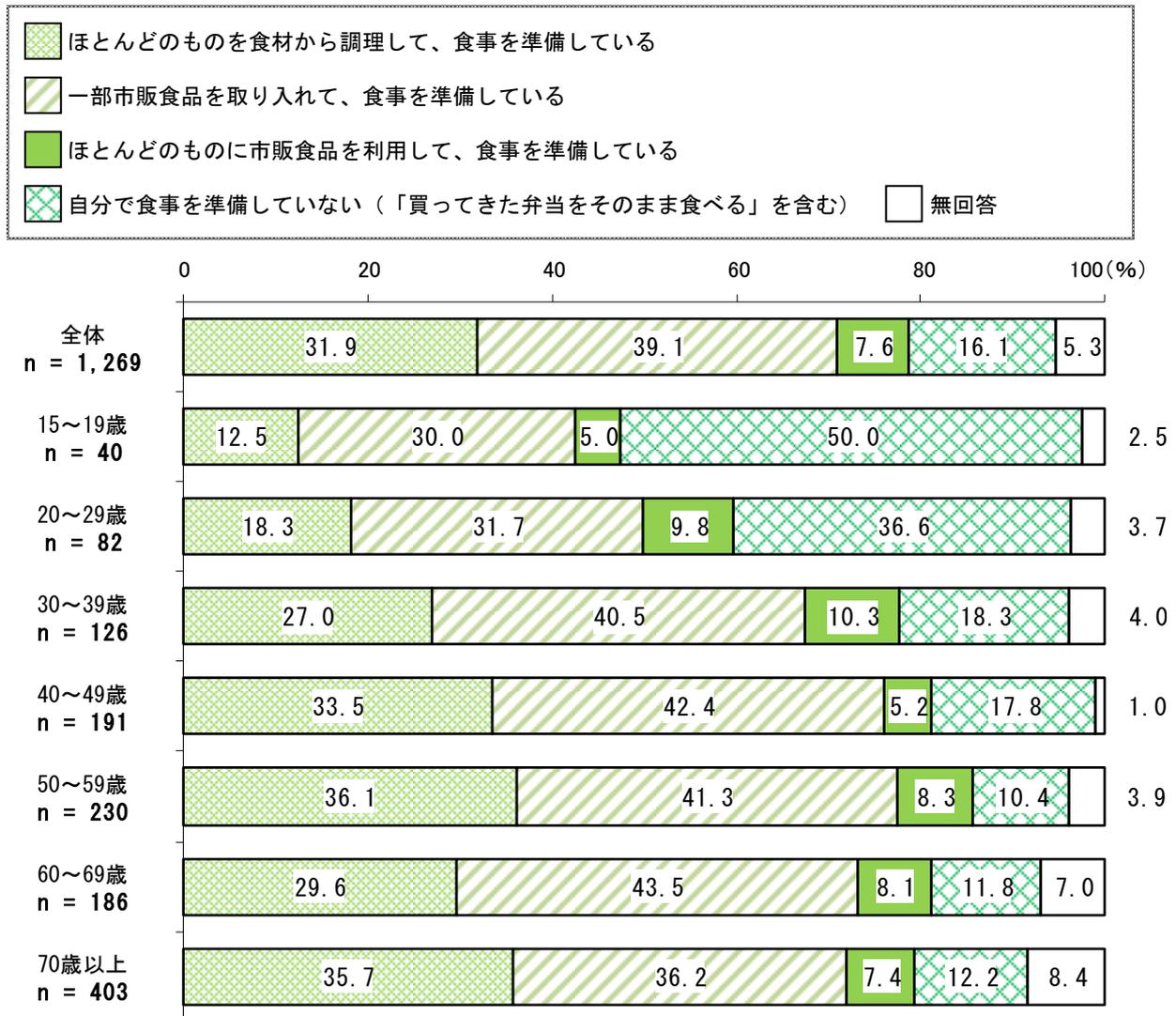
「一部市販食品を取り入れて、食事を準備している」が39.1%で最も高く、次いで「ほとんどのものを食材から調理して、食事を準備している」が31.9%、「自分で食事を準備していない(「買って来た弁当をそのまま食べる」を含む)」が16.1%となっている。

市販品を取り入れて食事を準備している人は、46.7%と約半数となっている。



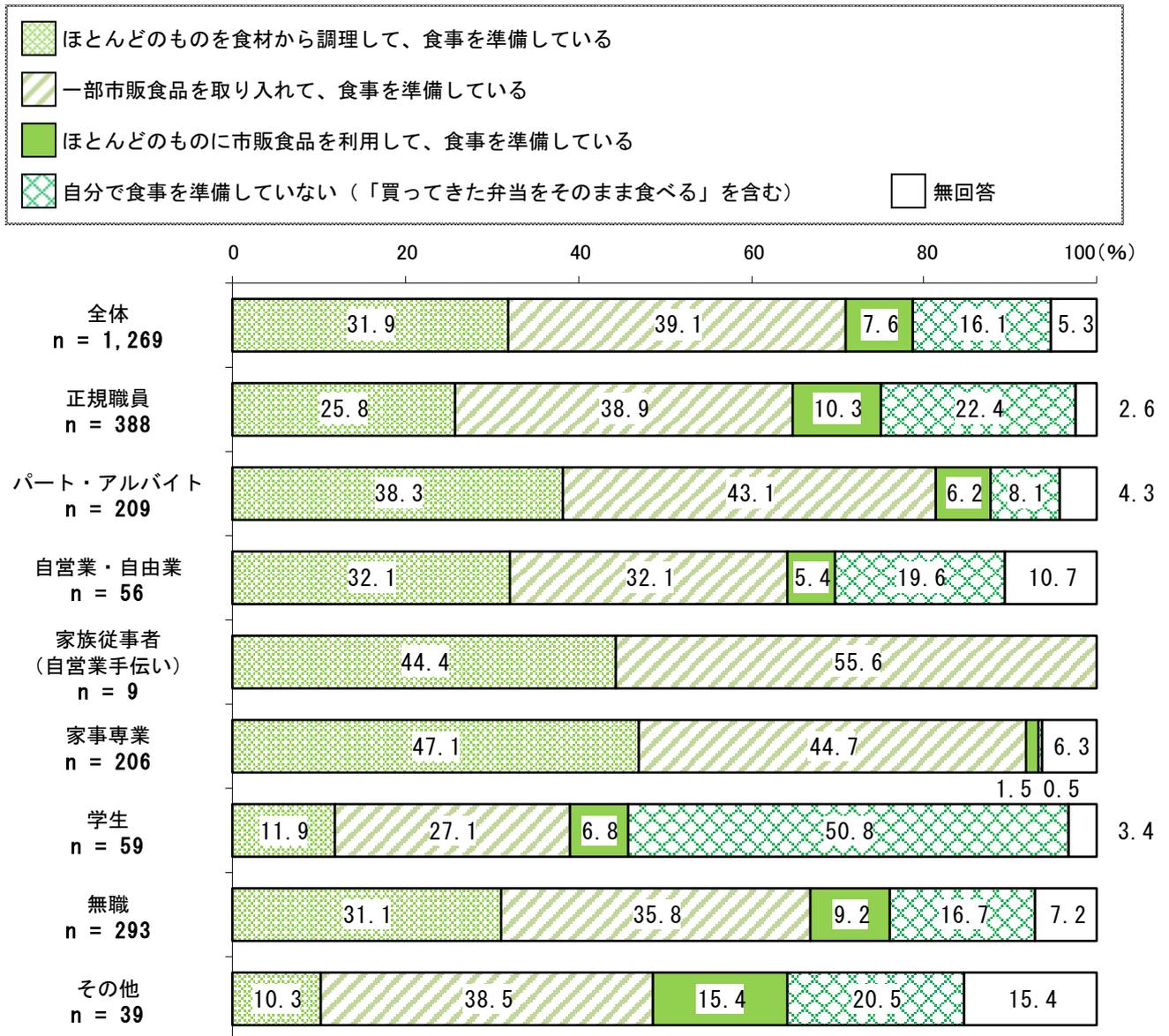
n = 1,269

年齢別で見ると、「自分で食事を準備していない（「買ってきた弁当をそのまま食べる」を含む）」は【15～19歳】が50.0%と他の区分に比べ、高くなっている。



職業別でみると、「ほとんどのものを食材から調理して、食事を準備している」は【家事専業】が47.1%と他の区分に比べ、高くなっていたが、「一部市販食品を取り入れて、食事を準備している」も44.7%と同等であった。

「自分で食事を準備していない（「買ってきた弁当をそのまま食べる」を含む）」は【学生】が50.8%と他の区分に比べ、高くなっている。



(8) 食品の安全性について

問8. あなたは、日ごろ『安全な食生活』を送ることについて、どの程度判断していますか。

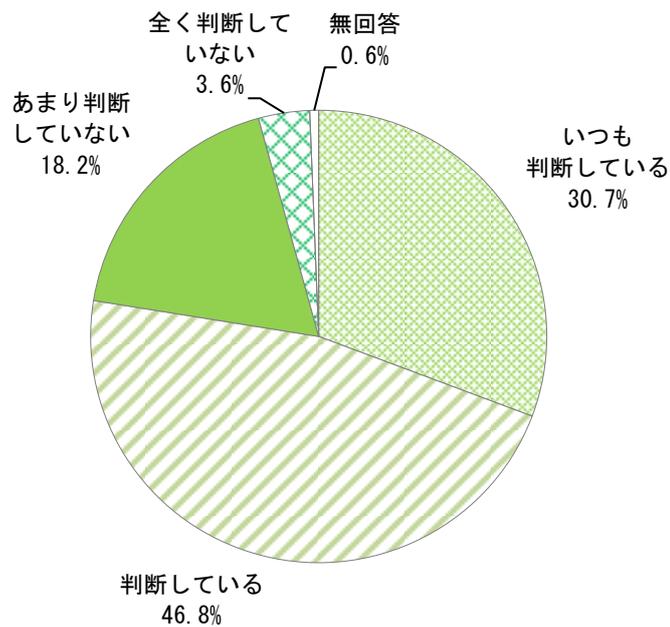
(○は1つだけ)

※『安全な食生活』とは、食中毒予防の為の食品衛生や、食品の表示の確認、健康食品の正しい利用などを指します。

(例) 食品の表示を見て判断する(消費期限、アレルギー表示など)

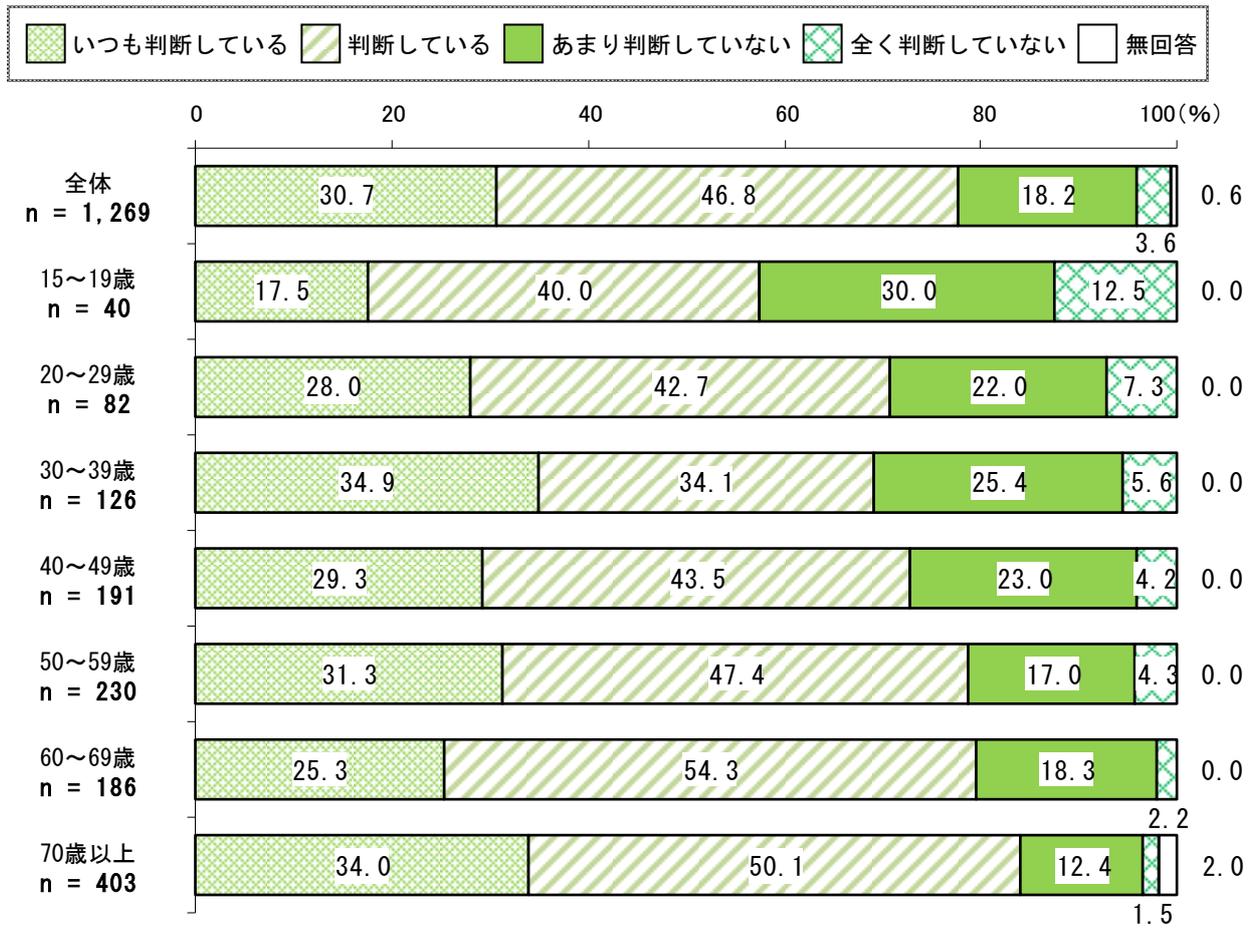
生肉の取扱いに注意する(調理器具を別にする、加熱を十分にするなど)

「いつも判断している」(30.7%)と「判断している」(46.8%)を合わせた『判断している(計)』が77.5%となっている。



n = 1,269

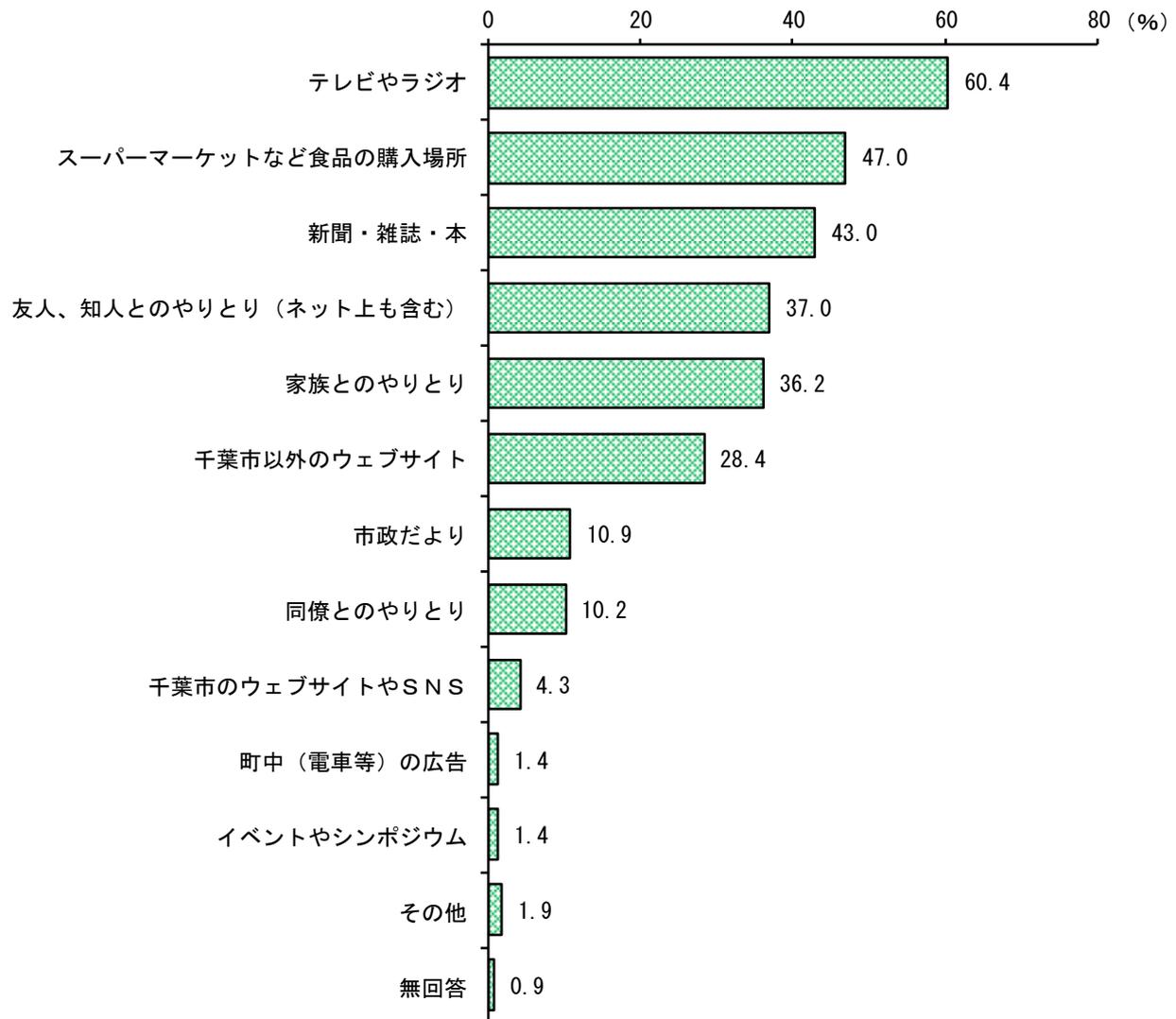
年齢別で見ると、「あまり判断していない」と「全く判断していない」を合わせた『判断していない(計)』は【15～19歳】が42.5%と他の区分に比べ、高くなっている。



(9) 食に関する情報について

問9. あなたは、食に関する情報をどこから入手していますか。(〇はいくつでも)

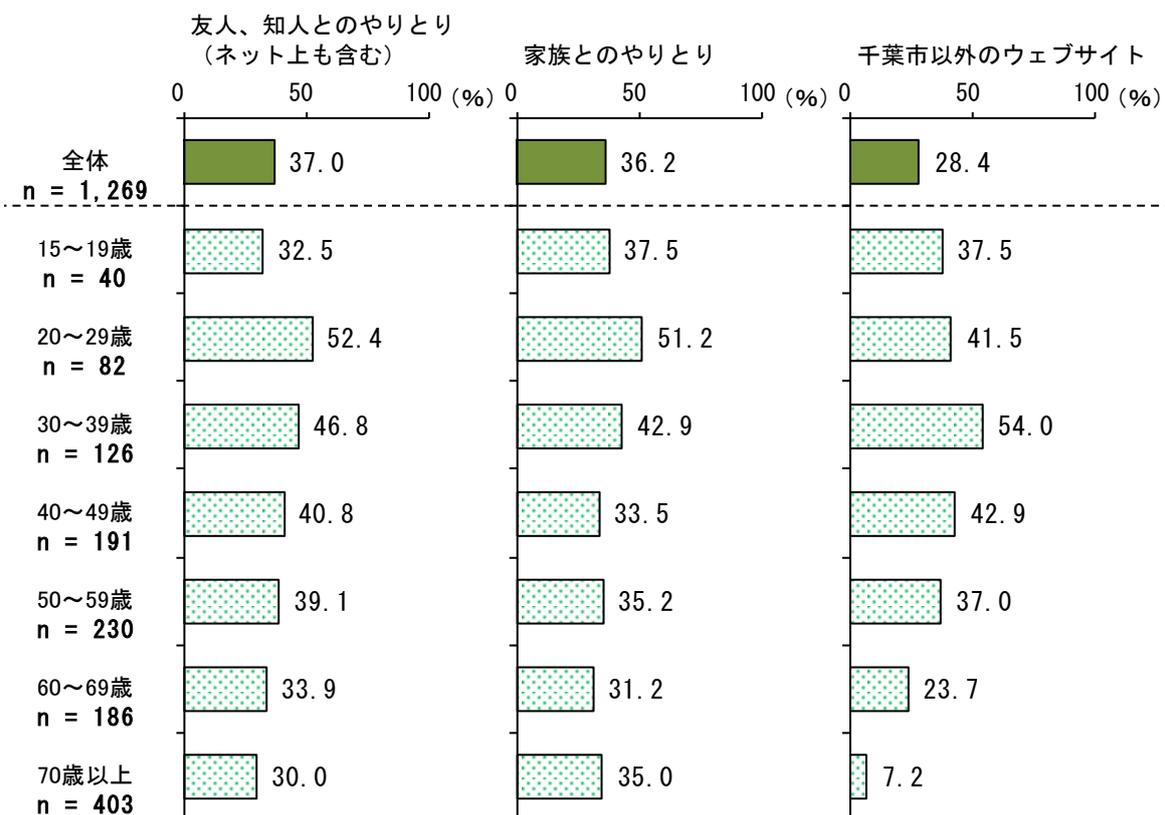
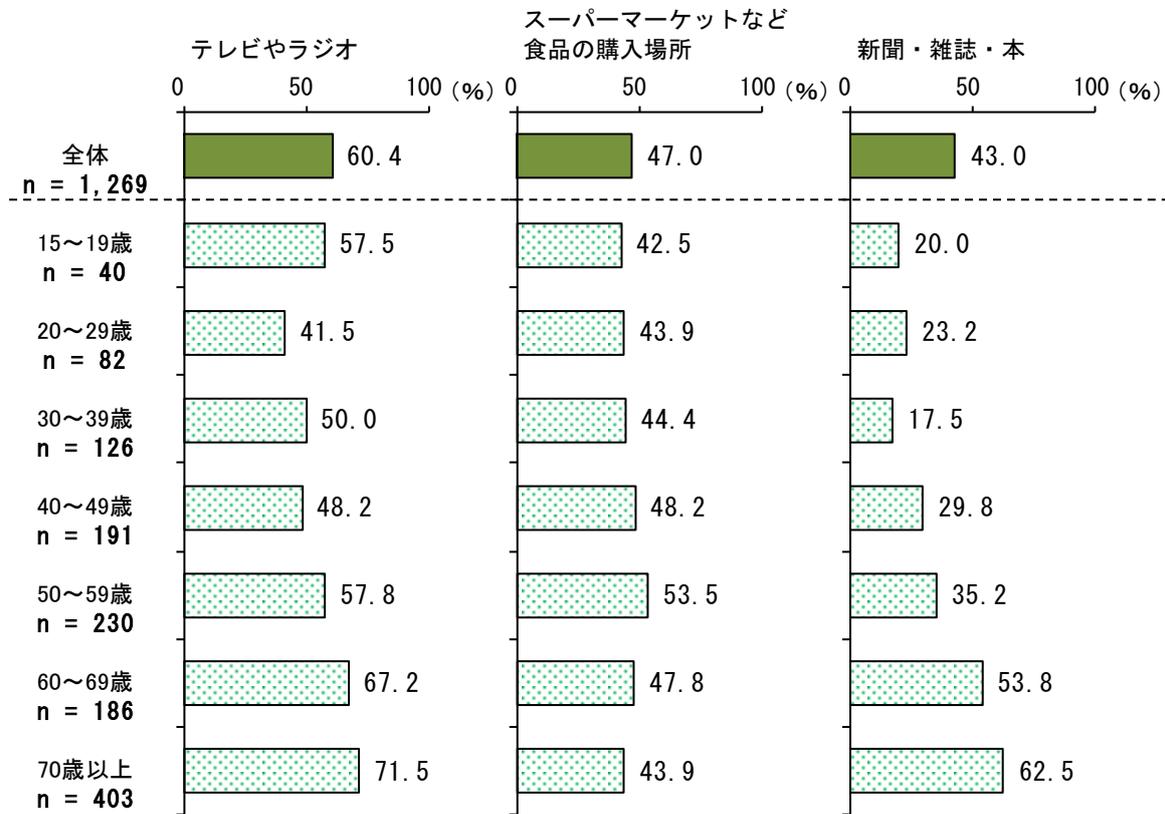
「テレビやラジオ」が 60.4%で最も高く、次いで「スーパーマーケットなど食品の購入場所」が 47.0%、「新聞・雑誌・本」が 43.0%、「友人、知人とのやりとり (ネット上も含む)」が 37.0%、「家族とのやりとり」が 36.2%と続いている。



n = 1,269

上位6項目について、年齢別で見ると、【70歳以上】は「テレビやラジオ」が71.5%、「新聞・雑誌・本」が62.5%と他の区分に比べ、高くなっている。【20～29歳】は「友人、知人とのやりとり（ネット上も含む）」が52.4%、「家族とのやりとり」が51.2%と他の区分に比べ、高くなっている。

「千葉県以外のウェブサイト（ニュースサイトや動画サイト、ブログ、SNS等）」は【30～39歳】が54.0%と他の区分に比べ、高くなっている。

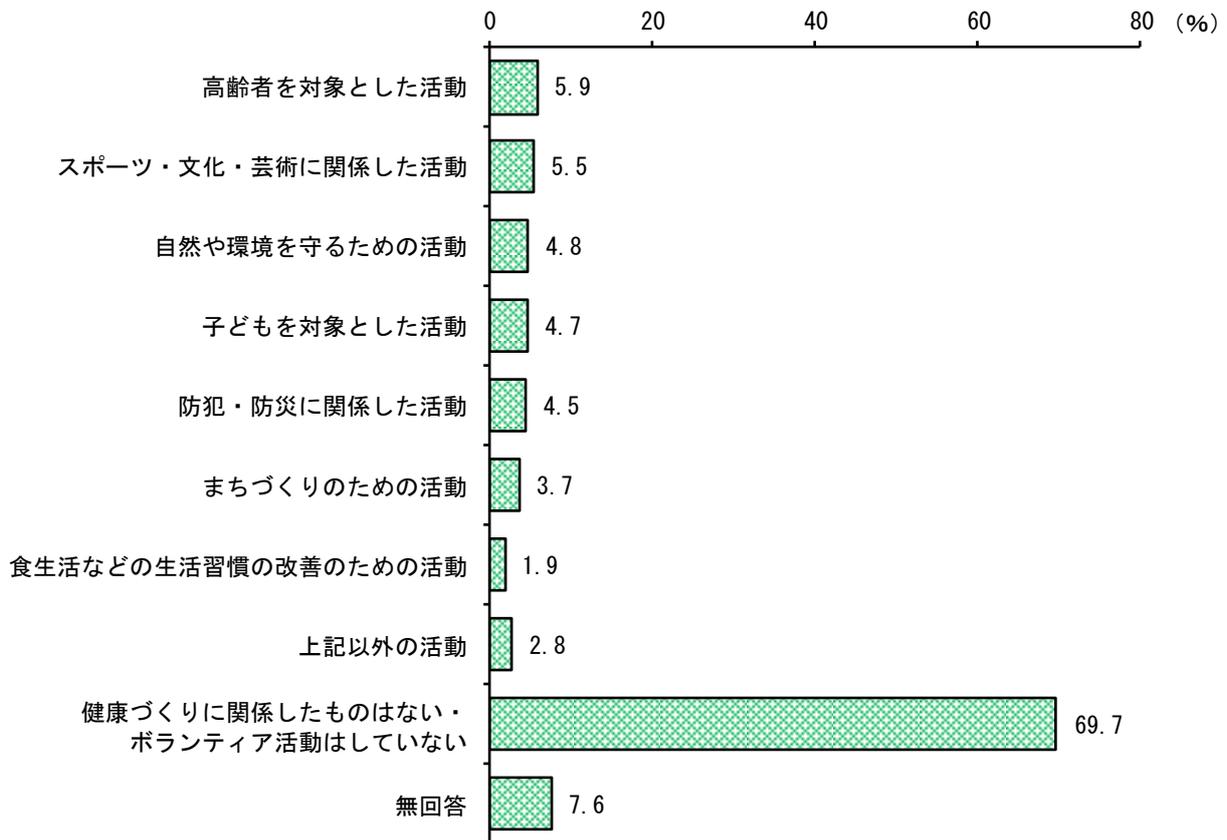


(10) 地域の絆による社会づくりについて

問 10. あなたがこの1年間に行ったボランティア活動（近隣の人への手助け・支援を含む）のうち、健康づくりに関係したものはありますか。（○はいくつでも）

※ここでは、必ずしも無償に限らず、実費や謝礼をもらう等、有償のものも含めてお考えください。

「健康づくりに関係したものはない・ボランティア活動はしていない」が69.7%となっている。



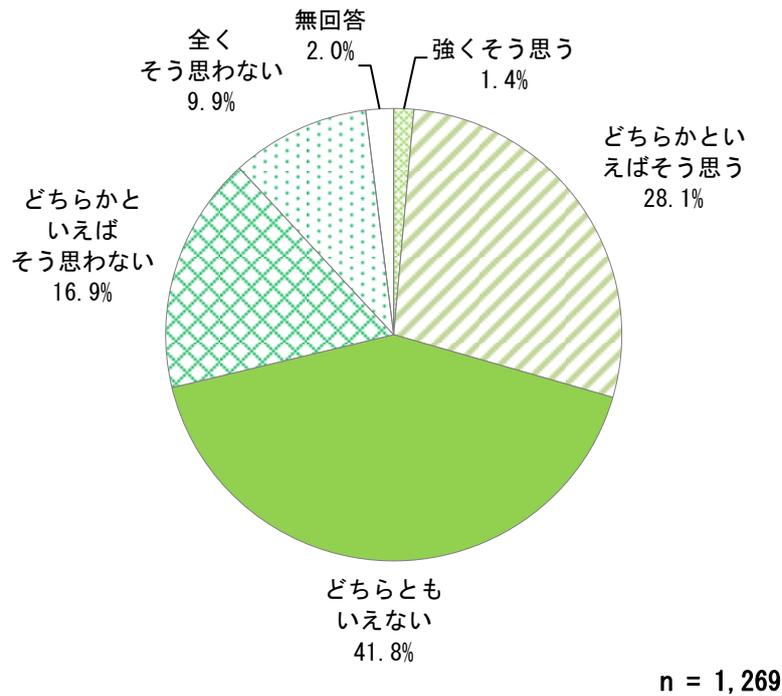
n = 1,269

問 11. あなたのお住まいの地域についておたずねします。

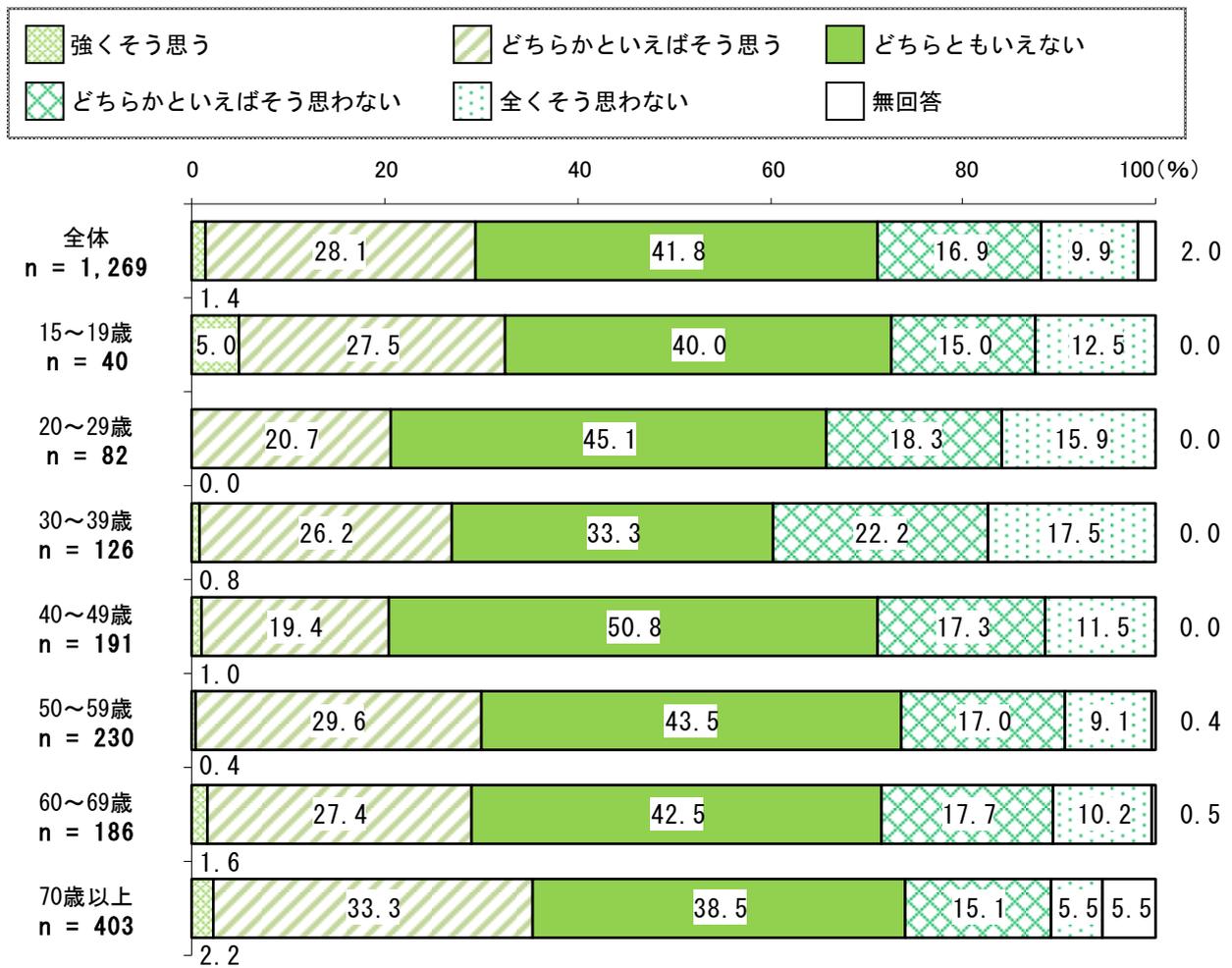
次の（ア）（イ）の質問について、あてはまるものを選んでください。（○はそれぞれ1つずつ）

「（ア）あなたのお住まいの地域の人々は、お互いに助け合っている」では、「強くそう思う」（1.4%）と「どちらかといえばそう思う」（28.1%）を合わせた『そう思う（計）』が29.5%となっている。

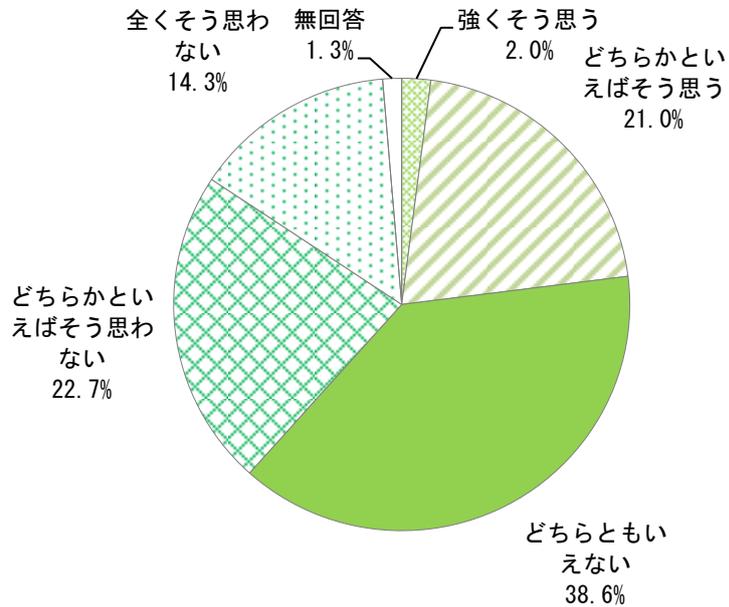
一方、「どちらかといえばそう思わない」（16.9%）と「全くそう思わない」（9.9%）を合わせた『そう思わない（計）』が26.8%となっている。



年齢別で見ると、『そう思わない（計）』は【30～39歳】が39.7%と他の区分に比べ、高くなっている。

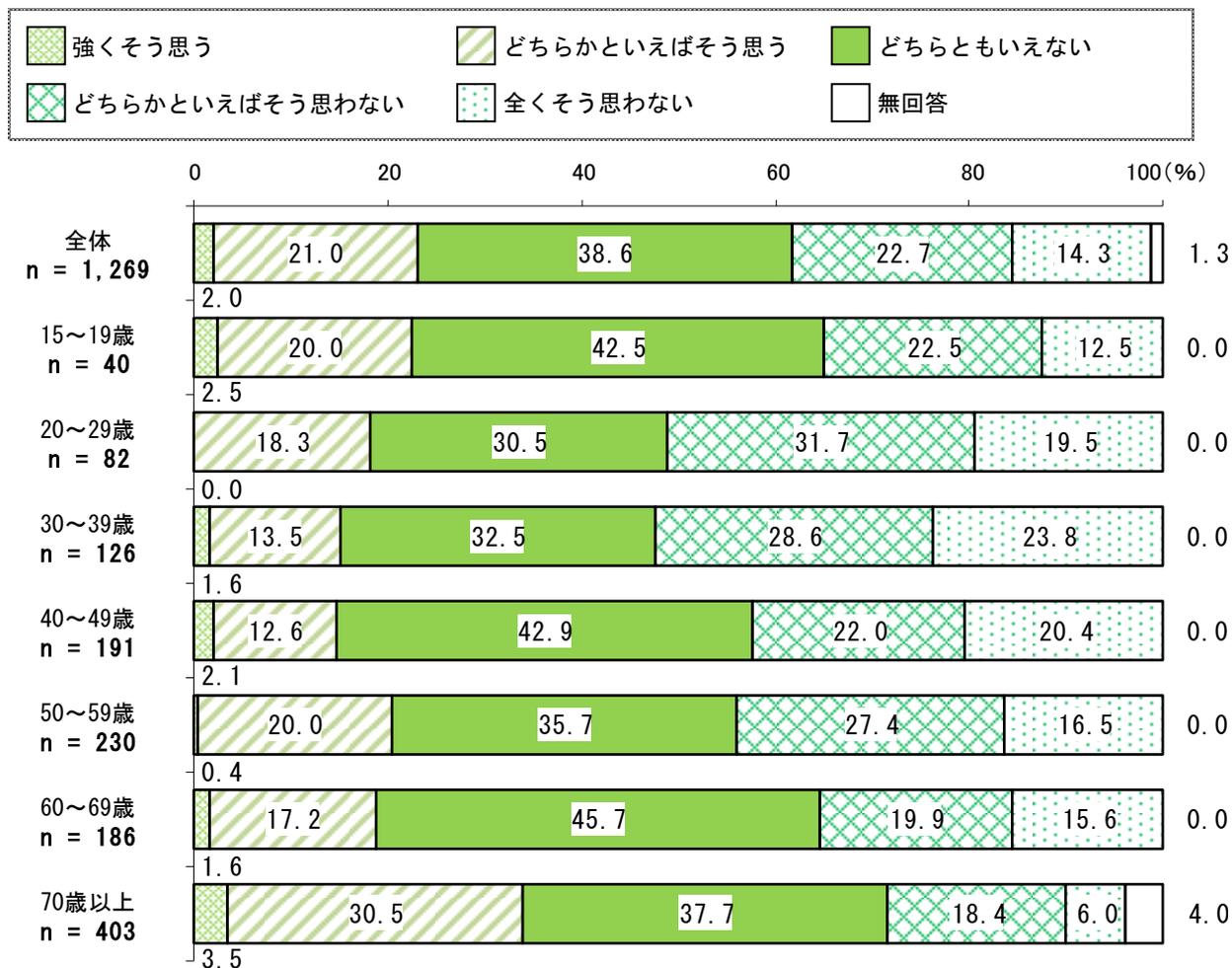


「(イ) あなたとあなたのお住まいの地域の人々とのつながりは強い」では、「強くそう思う」(2.0%)と「どちらかといえばそう思う」(21.0%)を合わせた『そう思う(計)』が23.0%となっている。一方、「どちらかといえばそう思わない」(22.7%)と「全くそう思わない」(14.3%)を合わせた『そう思わない(計)』が37.0%となっている。



n = 1,269

年齢別で見ると、『そう思う（計）』は【70歳以上】が34.0%と他の区分に比べ、高くなっている。一方、『そう思わない（計）』は【30～39歳】が52.4%、【20～29歳】が51.2%と他の区分に比べ、高くなっている。



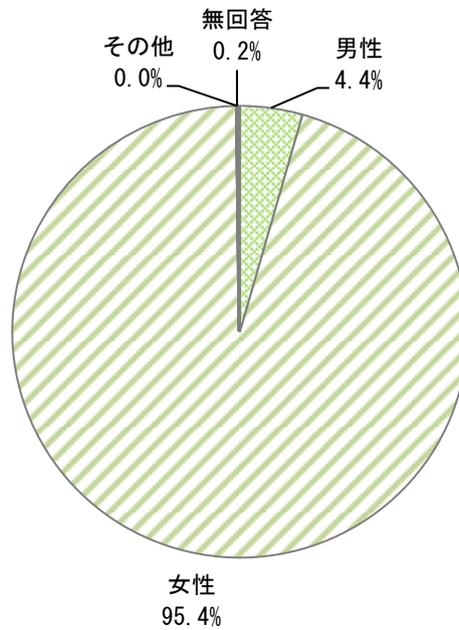
Ⅲ 幼稚園児の保護者向け調査結果

Ⅲ 幼稚園児の保護者向け調査結果

1 回答者の属性

(1) 性別

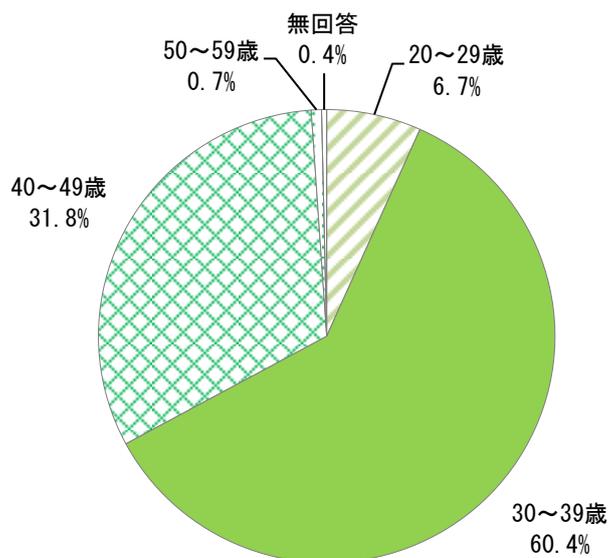
「女性」が95.4%となっている。



n = 1,104

(2) 年齢

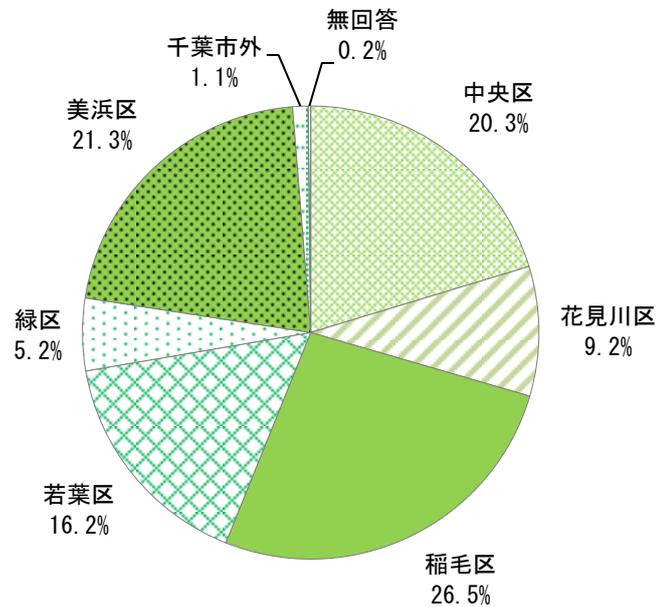
「30～39歳」が60.4%、「40～49歳」が31.8%となっている。



n = 1,104

(3) 居住区

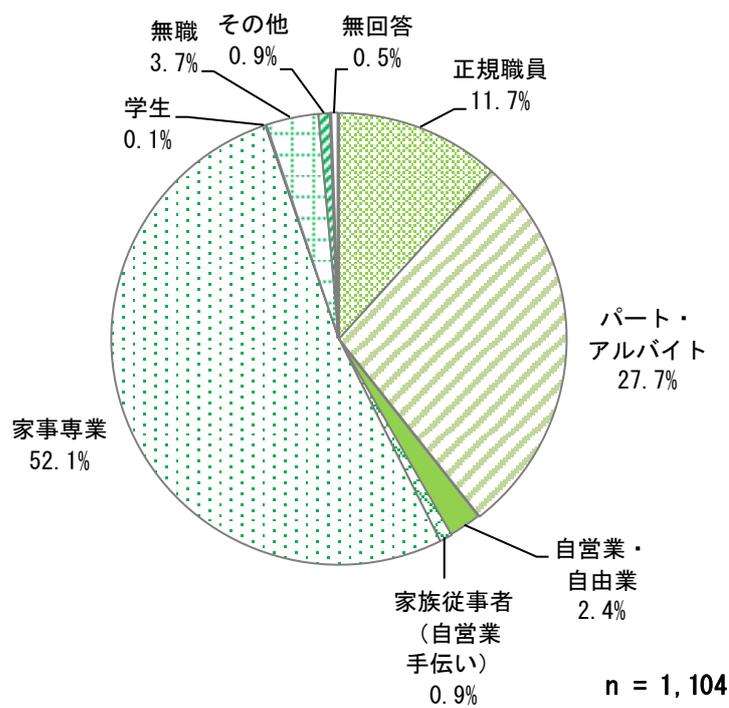
「中央区」が20.3%、「花見川区」が9.2%、「稲毛区」が26.5%、「若葉区」が16.2%、「緑区」が5.2%、「美浜区」が21.3%となっている。



n = 1,104

(4) 職業

「家事専業」が52.1%で最も高くなっている。次いで「パート・アルバイト」が27.7%、「正規職員」が11.7%となっている。



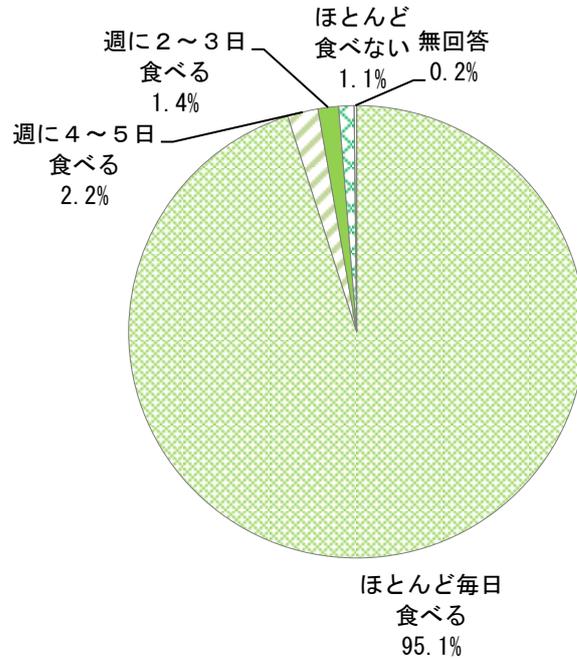
n = 1,104

2 子どもの「食事」について

(1) 朝食について

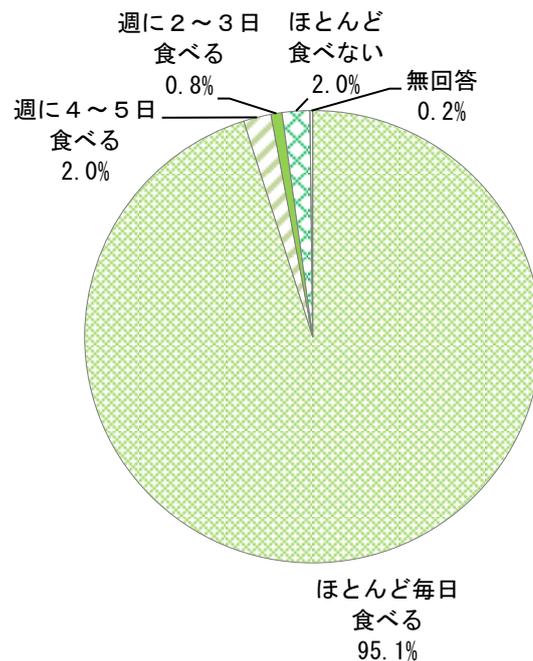
問1. お子様は、ふだん『朝食』を食べますか。(○は1つだけ)

回答者の[全体]では、「ほとんど食べない」が1.1%となっている。
一方、「ほとんど毎日食べる」が95.1%となっている。



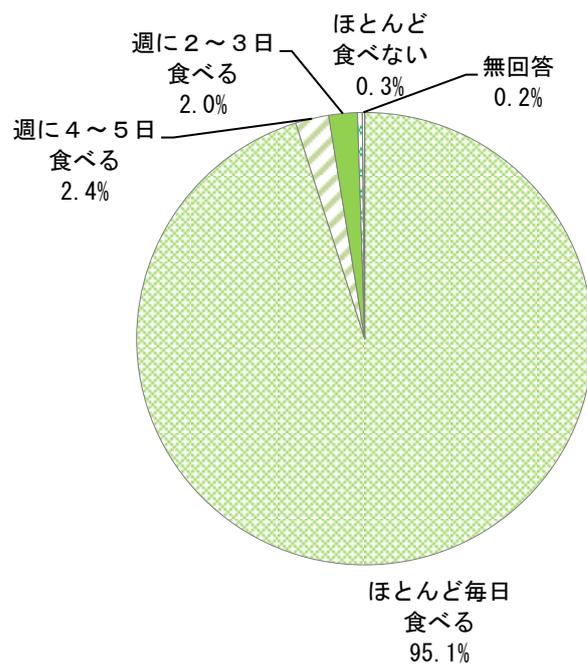
n = 1,104

[認定こども園]では、「ほとんど食べない」が2.0%となっている。
一方、「ほとんど毎日食べる」が95.1%となっている。



n = 511

[幼稚園] では、「ほとんど食べない」が 0.3%となっている。
一方、「ほとんど毎日食べる」が 95.1%となっている。



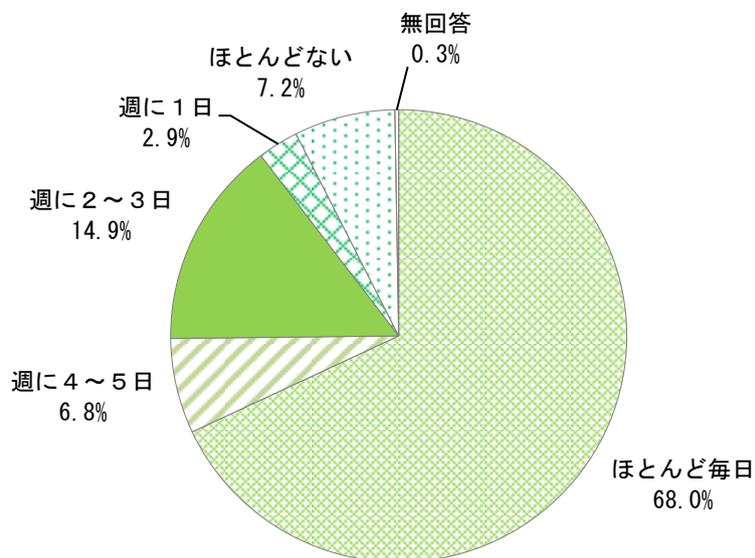
n = 593

(2) 家族と一緒に食べる「共食」について

問2. お子様が家族と一緒に食べる頻度を教えてください。〈朝食〉、〈夕食〉それぞれについて1つずつ選んで○をつけてください。(○はそれぞれ1つだけ)

〈朝食〉について回答者の[全体]では、「ほとんどない」が7.2%となっている。

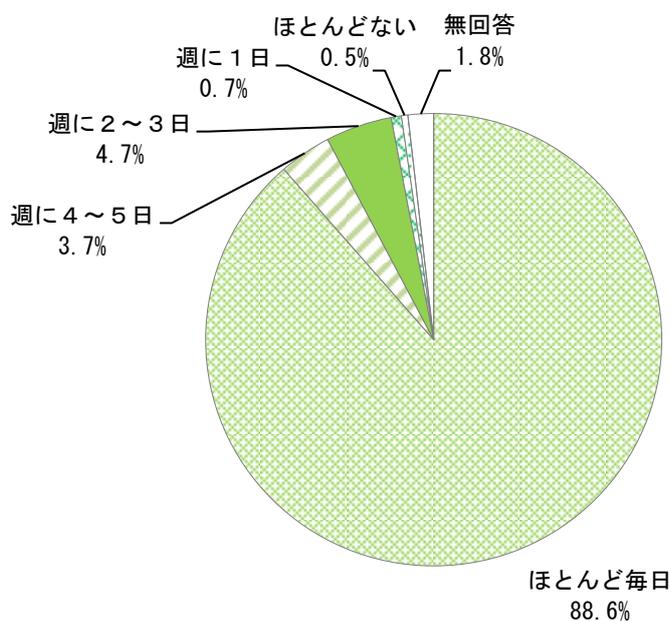
一方、「ほとんど毎日」が68.0%で最も高く、次いで「週に2～3日」が14.9%となっている。



n = 1,104

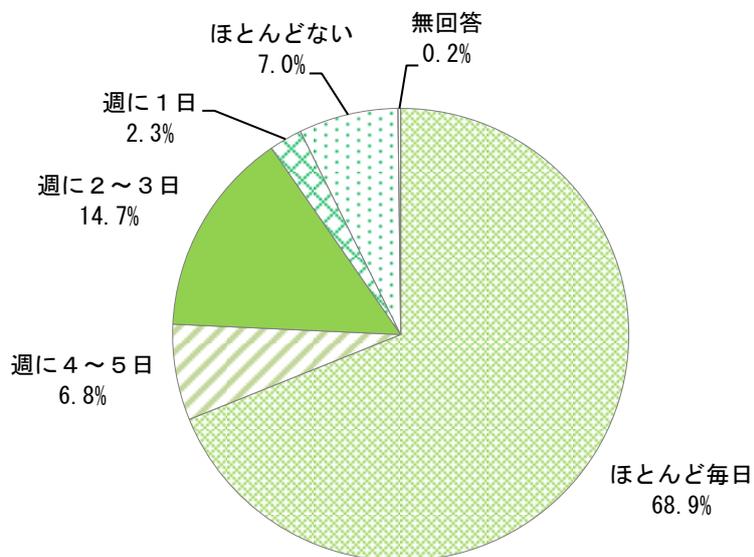
〈夕食〉について回答者の[全体]では、「ほとんどない」が7.2%となっている。

一方、「ほとんど毎日」が88.6%で最も高くなっている。



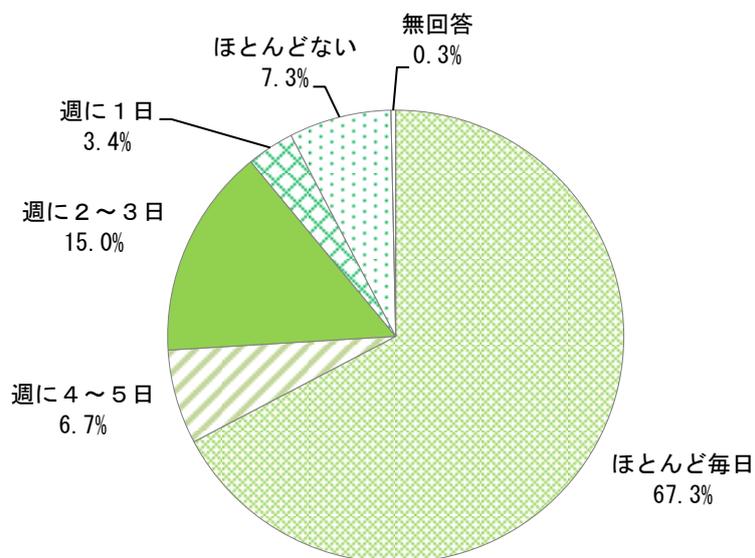
n = 1,104

<朝食>について〔認定こども園〕では、「ほとんどない」が7.0%となっている。
一方、「ほとんど毎日」が68.9%で最も高く、「週に2～3日」が14.7%となっている。



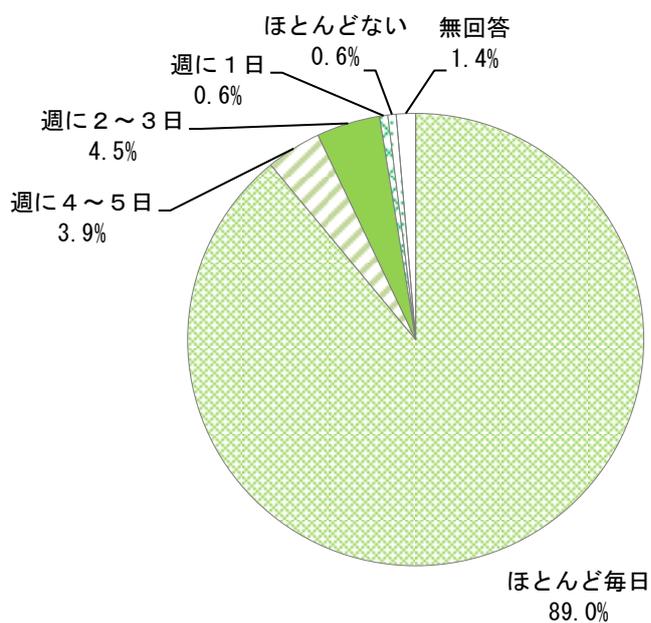
n = 511

<朝食>について〔幼稚園〕では、「ほとんどない」が7.3%となっている。
一方、「ほとんど毎日」が67.3%で最も高く、「週に2～3日」が15.0%となっている。



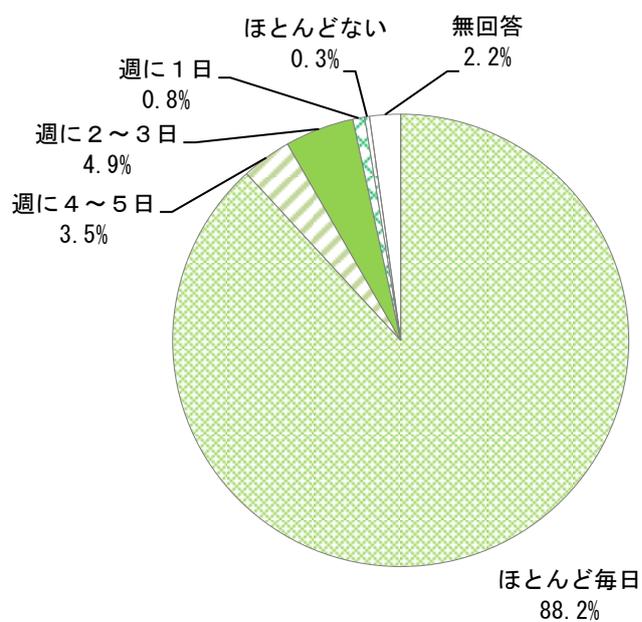
n = 593

<夕食>について〔認定こども園〕では、「ほとんどない」が0.6%となっている。
一方、「ほとんど毎日」が89.0%で最も高くなっている。



n = 511

<夕食>について〔幼稚園〕では、「ほとんどない」が0.3%となっている。
一方、「ほとんど毎日」が88.2%で最も高くなっている。

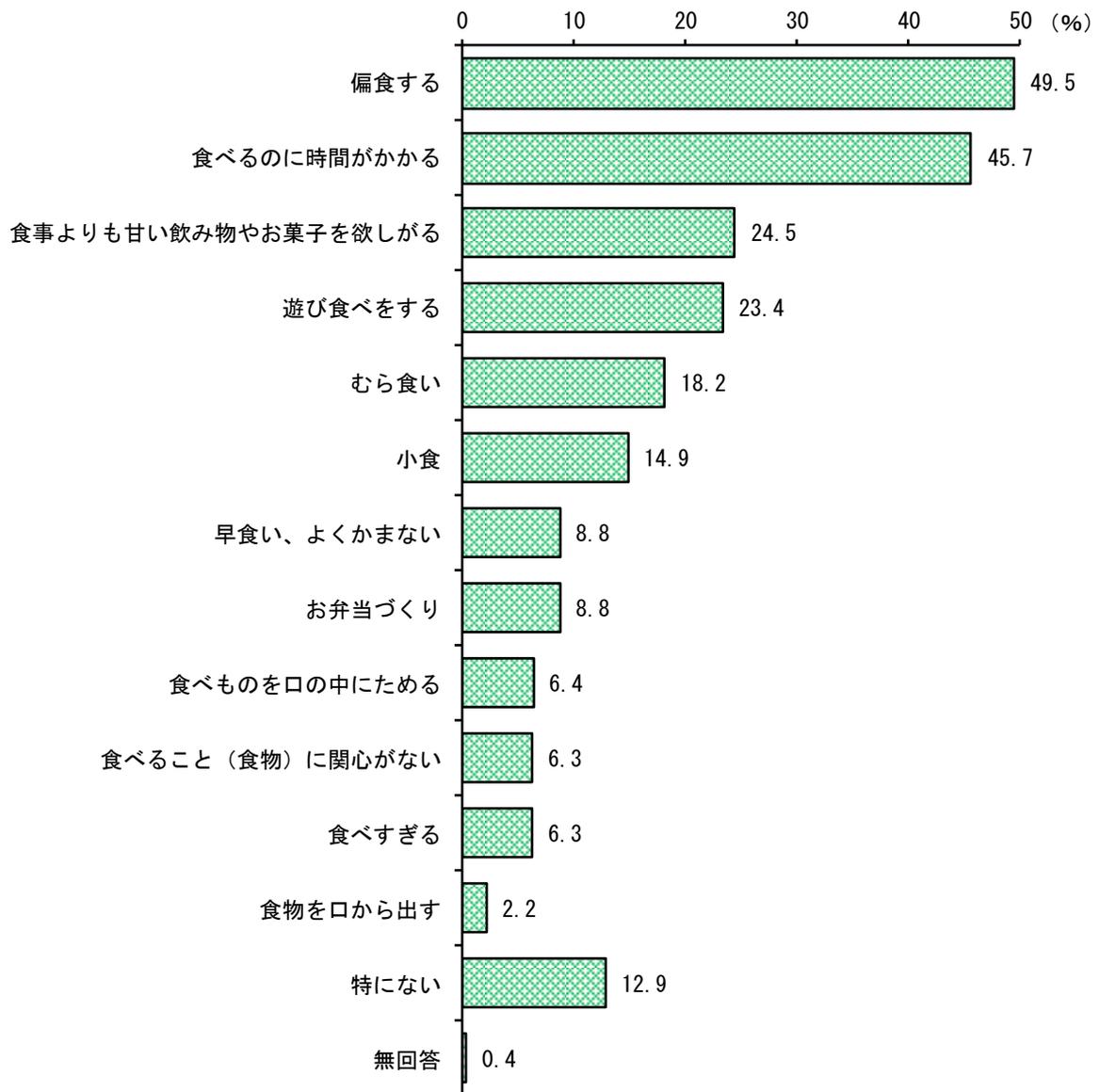


n = 593

(3) 食習慣で困っていること

問3. お子様の食事で困っていることを教えてください。(〇はいくつでも)

「偏食する」が 49.5%で最も高く、次いで「食べるのに時間がかかる」が 45.7%となっている。次いで「食事よりも甘い飲み物やお菓子を欲しがる」が 24.5%、「遊び食べをする」が 23.4%、「むら食い」が 18.2%となっている。



n = 1,104

3 「食育」に関する意識について

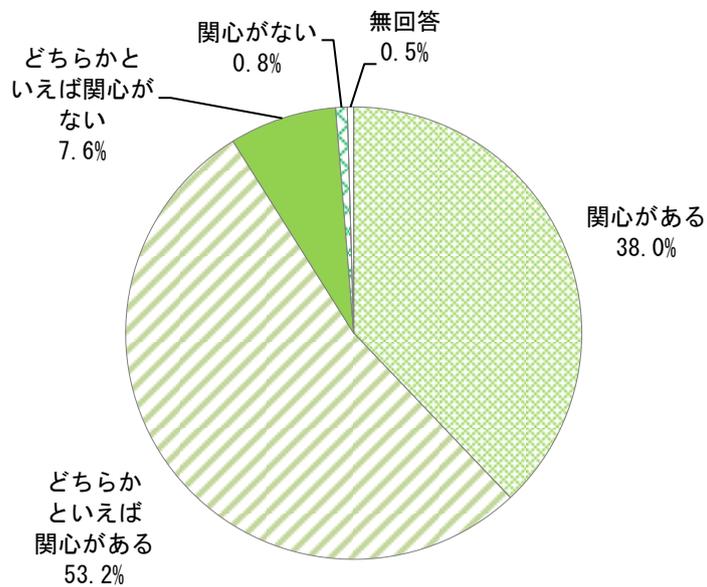
(1) 「食育」への関心

問4. あなたは、「食育」に関心がありますか。(○は1つだけ)

※「食育」とは・・・

心身の健康の増進と豊かな人間形成のために、食に関する知識や食を選択する力を身に付け、健全な食生活を実践することができる人間を育てることであります。その中には、規則正しい食生活や栄養バランスのとれた食事などを実践したり、食を通じたコミュニケーションやマナー、あいさつなどの食に関する基礎を身に付けたり、自然の恵みへの感謝や伝統的な食文化などへの理解を深めたりすることが含まれます。

「関心がある」(38.0%)と「どちらかといえば関心がある」(53.2%)を合わせた『関心あり(計)』が91.2%となっている。

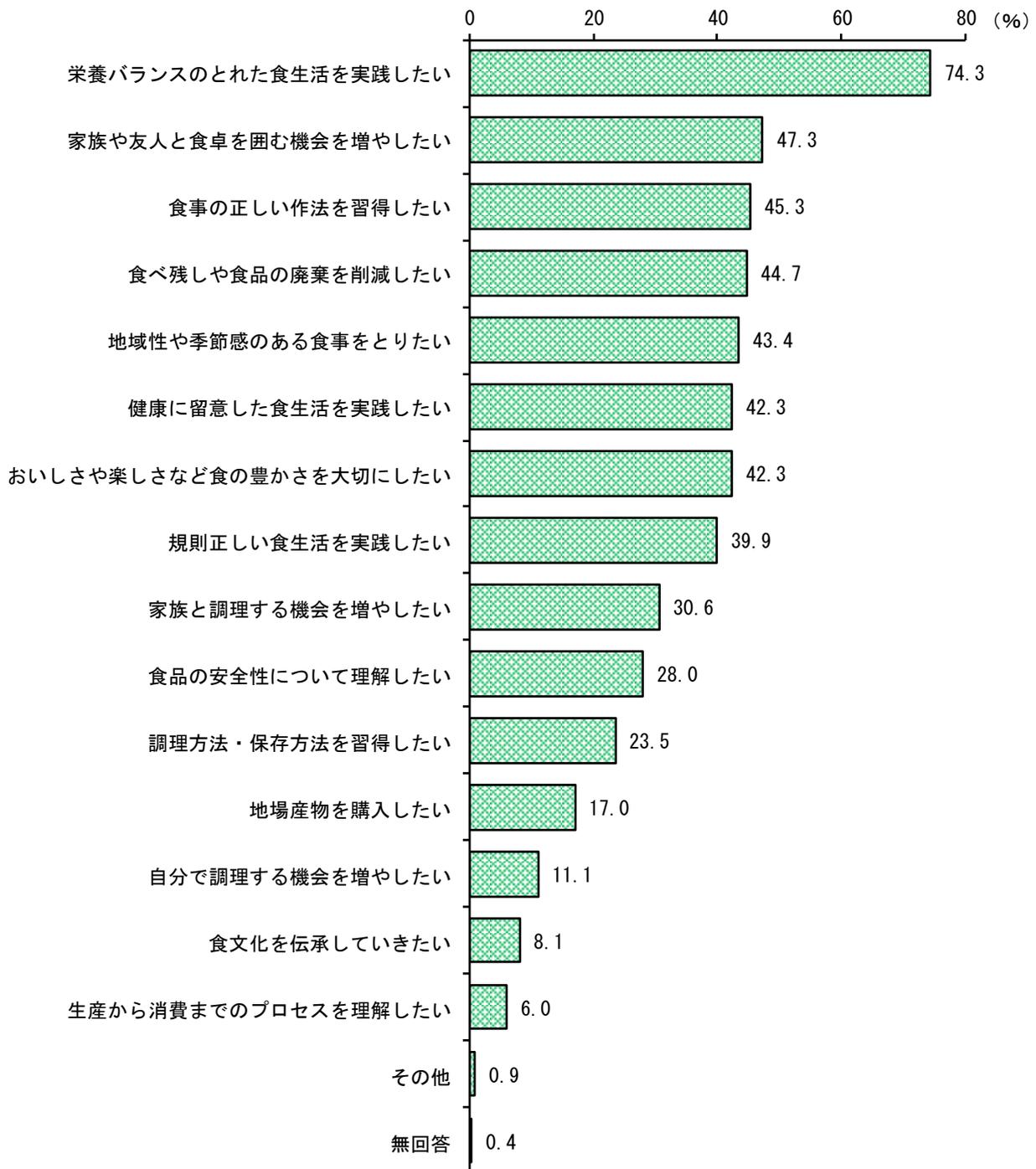


n = 1,104

(2)「食育」の実践

問5. 今後1年間、あなたはどのようなことを「食育」として実践したいと思いますか。
(〇はいくつでも)

「栄養バランスのとれた食生活を実践したい」が74.3%で最も高くなっている。次いで「家族や友人と食卓を囲む機会を増やしたい」が47.3%、「食事の正しい作法を習得したい」が45.3%、「食べ残しや食品の廃棄を削減したい」が44.7%、「地域性や季節感のある食事をとりたい」が43.4%、「健康に留意した食生活を実践したい」及び「おいしさや楽しさなど食の豊かさを大切にしたい」がともに42.3%となっている。



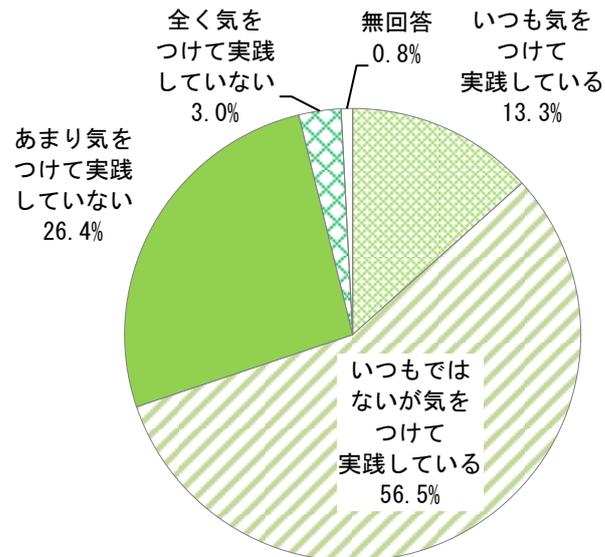
n = 1,104

(3) 適正体重の維持に気をつけた食生活の実践

問6. あなたは、生活習慣病の予防や改善のために、ふだんから適正体重の維持に気をつけた食生活を実践していますか。(○は1つだけ)

「いつも気をつけて実践している」(13.3%)と「いつもではないが気をつけて実践している」(56.5%)を合わせた『実践している(計)』が69.8%となっている。

一方、「あまり気をつけて実践していない」(26.4%)と「全く気をつけて実践していない」(3.0%)を合わせた『実践していない(計)』が29.4%となっている。



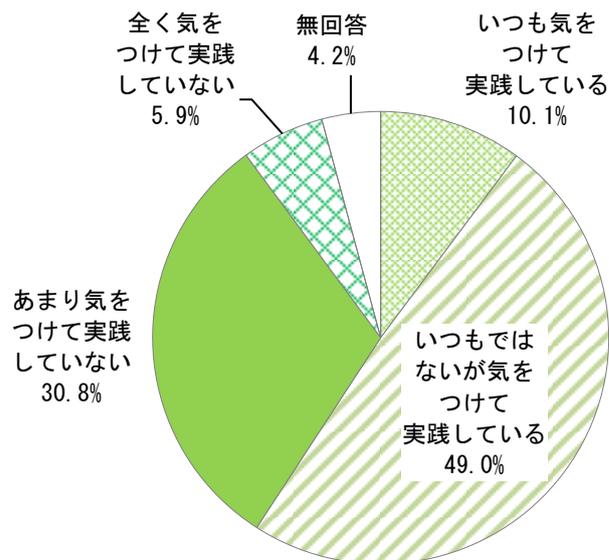
n = 1,104

(4) 減塩に気がつけた食生活の実践

問7. あなたは、生活習慣病の予防や改善のために、ふだんから減塩に気がつけた食生活を実践していますか。(〇は1つだけ)

「いつも気をつけて実践している」(10.1%)と「いつもではないが気をつけて実践している」(49.0%)を合わせた『実践している(計)』が59.1%となっている。

一方、「あまり気をつけて実践していない」(30.8%)と「全く気をつけて実践していない」(5.9%)を合わせた『実践していない(計)』が36.7%となっている。

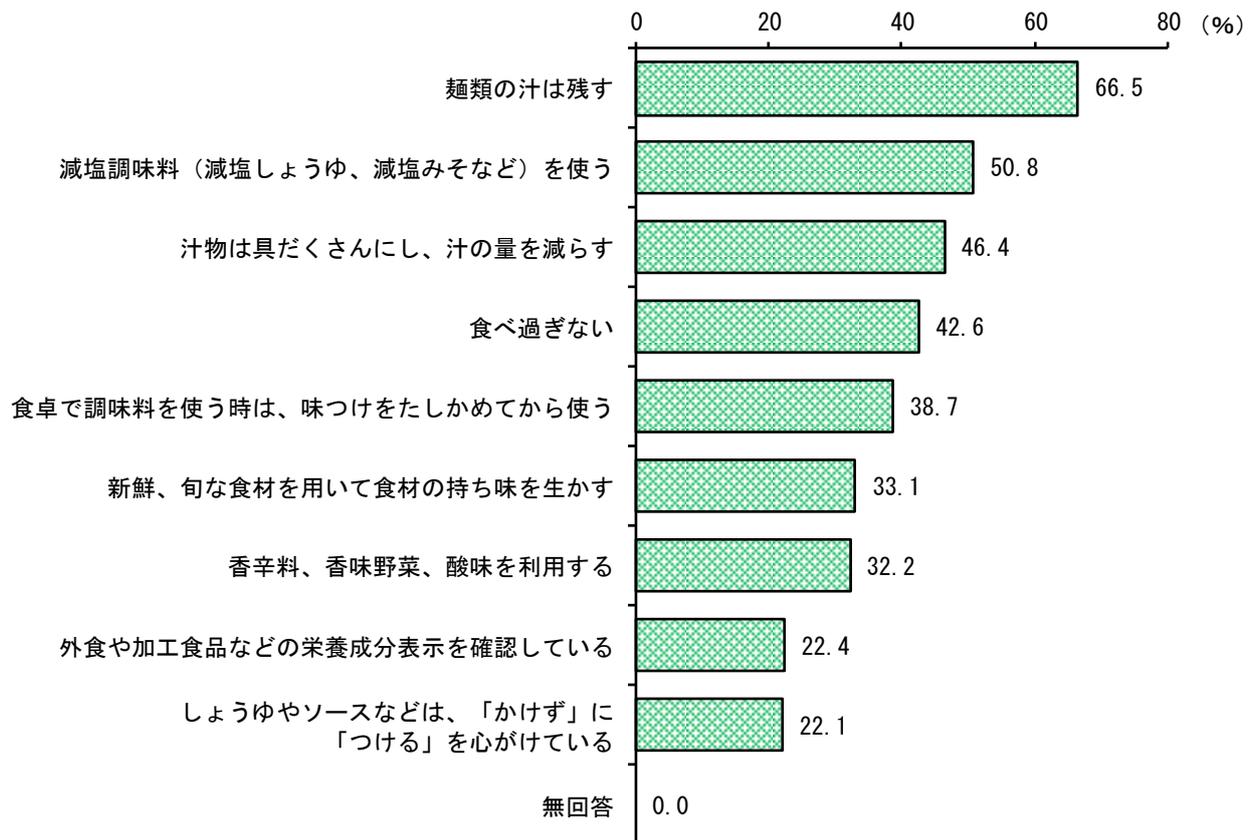


n = 1,104

(問7で、「1. いつも気をつけて実践している」または「2. いつもではないが気をつけて実践している」とお答えの方へ)

問7-1. ふだんどのようなことを実践していますか。(〇はいくつでも)

「麺類の汁は残す」が66.5%で最も高く、次いで「減塩調味料(減塩しょうゆ、減塩みそなど)を使う」が50.8%、「汁物は具たくさんにし、汁の量を減らす」が46.4%、「食べ過ぎない」が42.6%と続いている。



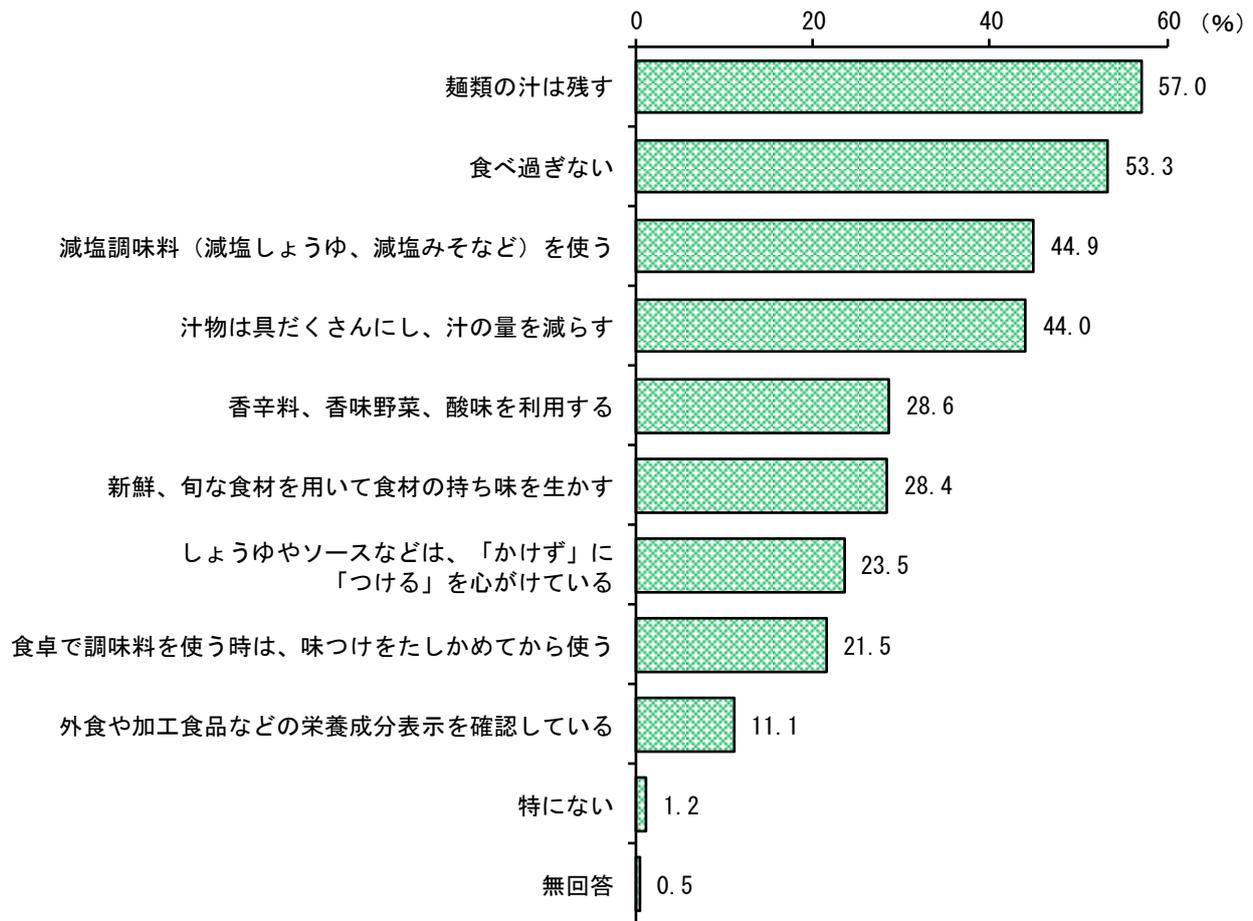
n = 653

(問7で、「3. あまり気をつけて実践していない」または「4. 全く気をつけて実践していない」

とお答えの方へ)

問7-2. 下記のうち、これから取り組みそうな内容がありますか。(〇はいくつでも)

「麺類の汁は残す」が57.0%で最も高く、次いで「食べ過ぎない」が53.3%、「減塩調味料(減塩しょうゆ、減塩みそなど)を使う」が44.9%、「汁物は具たくさんにし、汁の量を減らす」が44.0%と続いている。



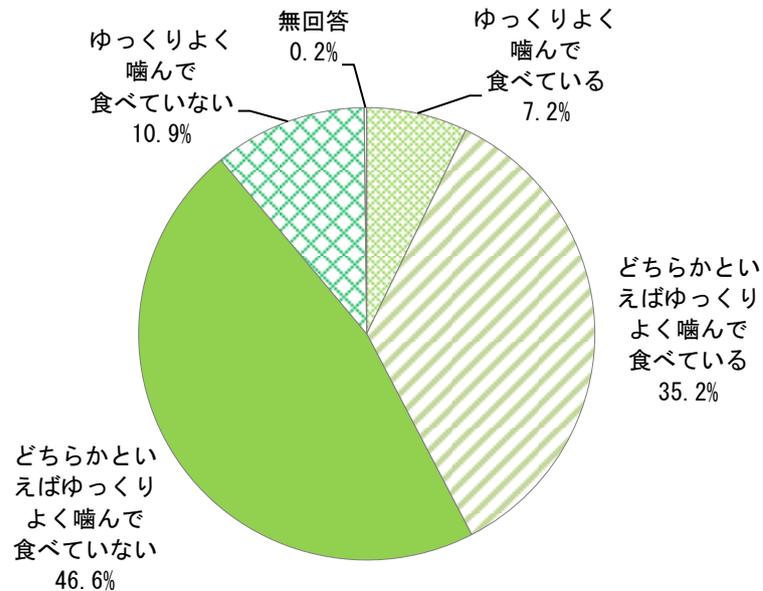
n = 405

(5) 咀嚼について

問8. あなたは、ふだんゆっくりよく噛んで食べていますか。(〇は1つだけ)

「ゆっくりよく噛んで食べている」(7.2%)と「どちらかといえばゆっくりよく噛んで食べている」(35.2%)を合わせた『よく噛んで食べている(計)』が42.4%となっている。

一方、「どちらかといえばゆっくりよく噛んで食べていない」(46.6%)と「ゆっくりよく噛んで食べていない」(10.9%)を合わせた『よく噛んで食べていない(計)』が57.5%となっている。



n = 1,104

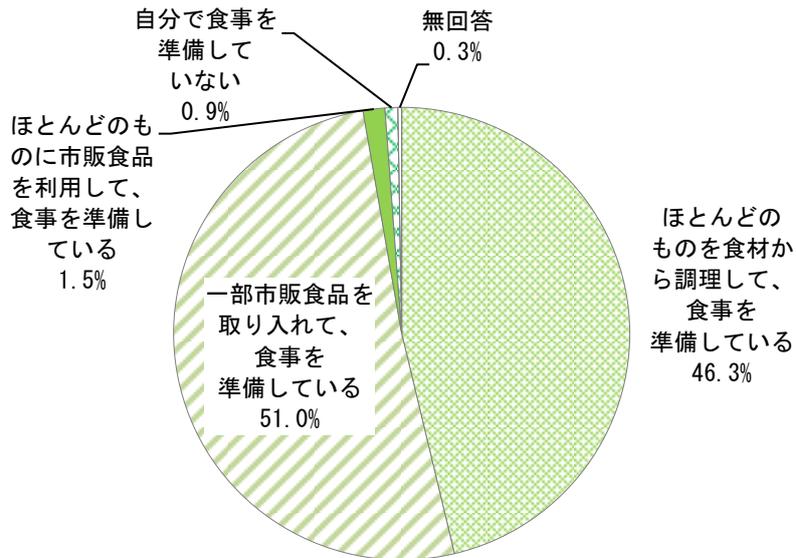
(6) 食事の準備について

問9. あなたは、普段の食事を自分で準備していますか。(○は1つだけ)

※「食事を準備する」とは、調理だけでなく、温めたり、お皿に盛り付けたりすることを含みます。
弁当を買ってくるだけというのは含みません。

※「市販食品」とは、総菜、冷凍食品、レトルト食品等、そのままもしくは温めるだけでよいもの
のことです。

「一部市販食品を取り入れて、食事を準備している」が51.0%で最も高く、次いで「ほとんどのものを食材から調理して、食事を準備している」が46.3%となっている。



n = 1,104

(7) 食品の安全性について

問 10. あなたは、日ごろ『安全な食生活』を送ることについて、どの程度判断していますか。

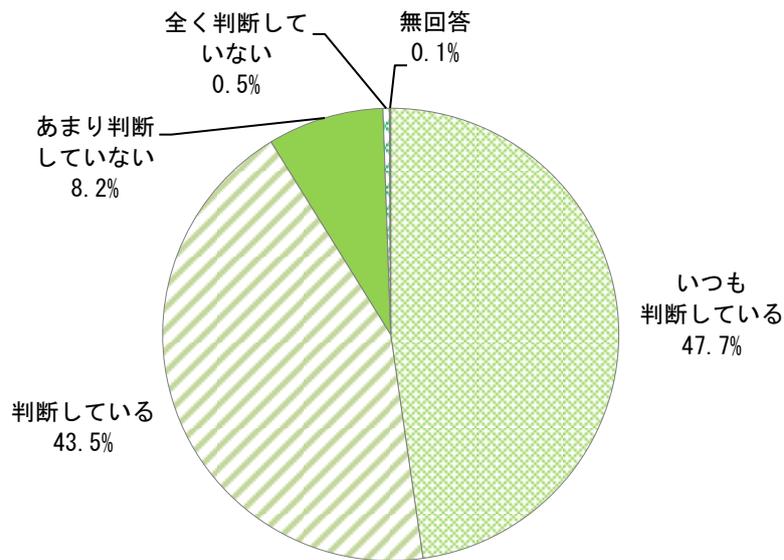
(○は1つだけ)

※『安全な食生活』とは、食中毒予防の為の食品衛生や、食品の表示の確認、健康食品の正しい利用などを指します。

(例) 食品の表示を見て判断する (消費期限、アレルギー表示など)

生肉の取扱いに注意する (調理器具を別にする、加熱を十分にするなど)

「いつも判断している」(47.7%)と「判断している」(43.5%)を合わせた『判断している(計)』が91.2%となっている。

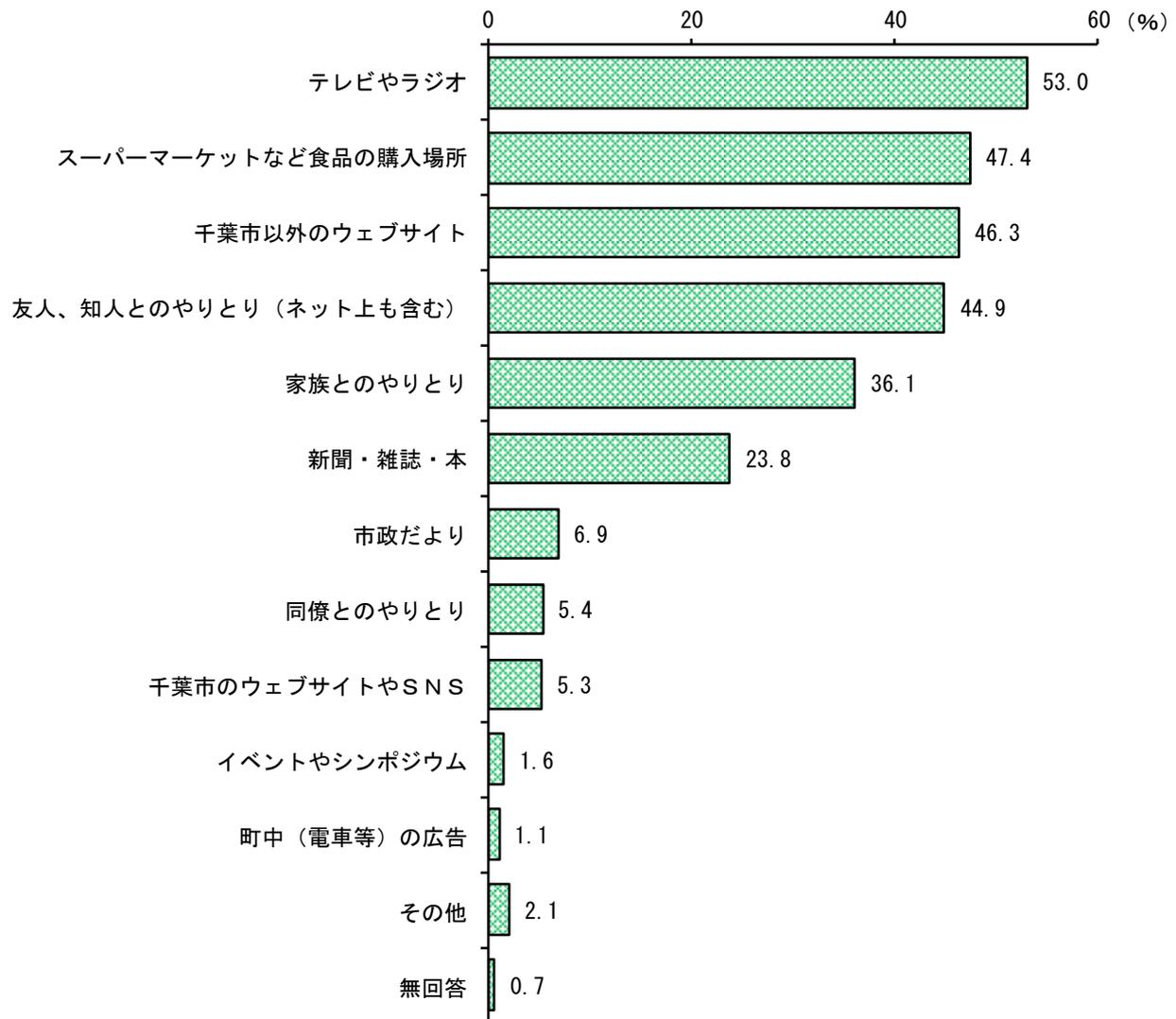


n = 1,104

(8) 食に関する情報について

問 11. あなたは、食に関する情報をどこから入手していますか。(〇はいくつでも)

「テレビやラジオ」が 53.0%で最も高く、次いで「スーパーマーケットなど食品の購入場所」が 47.4%、「千葉県以外のウェブサイト（ニュースサイトや動画サイト、ブログ、SNS等）」が 46.3%、「友人、知人とのやりとり（ネット上も含む）」が 44.9%、「家族とのやりとり」が 36.1%、「新聞・雑誌・本」が 23.8%と続いている。



n = 1,104

IV 参考（アンケート調査票）

IV 参考（アンケート調査票）

食育に関するアンケート調査のお願い

日頃より、千葉市の市政にご理解とご協力をいただきまして、誠にありがとうございます。
このたび千葉市では、「第3次千葉市食育推進計画」の評価を実施し、次期計画の策定に向け、今後の食育推進の方向性を検討するため、市民の皆様にご協力いただきアンケート調査を実施することといたしました。ご多用のところ恐縮ではございますが、調査の趣旨をご理解いただき、ご協力くださいますようお願い申し上げます。

- ・この調査票は、千葉市にお住まいの15歳以上の方々から、無作為に抽出した皆様にお送りしています。（本調査は世帯宛てではなく、個人宛てになります。）
- ・この調査は、無記名でご回答いただきますので、ご回答された方が特定されたり、個人の内容が明らかになることはありません。
- ・ご回答いただいた内容は、統計的にデータをまとめたうえで分析をし、調査の目的以外には使用いたしません。
- ・何らかのご事情で、回答が難しい状況にある方宛てに調査票が届きました場合にも、お答えいただける範囲でご協力いただけますと幸いです。

令和4年11月 千葉市長 神谷 俊一

回答にあたってのお願い

- ◆ 「年齢」を除く質問には、ご回答日現在の状況でお答えください。
- ◆ あらかじめ設けてある選択肢の中から、あなたのお考えに最も近い番号を選んで○印をつけてください。
- ◆ 回答の○の数は（○は1つだけ）（○はいくつでも）のように指定していますので、それに合わせてください。
- ◆ ご記入が済みましたら、お手数ですが、同封の（株）タイム・エージェント宛の返信用封筒（切手不要）に入れて、
令和4年11月17日（木）までにポストにご投函ください。
（返信用封筒に氏名及び住所の記載は不要です。）
- ◆ この調査についてのお問い合わせは、下記までお願いします。

「お問い合わせ」千葉市 保健福祉局 健康福祉部 健康推進課 企画調整班
TEL：043(245)5223/FAX：043(245)5659
E-mail：suishin.HWH@city.chiba.lg.jp

※調査票の返信先となっている株式会社タイム・エージェントは、本調査の実施・分析業務について、千葉市から委託を受けています。

あなたご自身について

F 1. 性別 (○は1つだけ)

1. 男性	2. 女性	3. その他
-------	-------	--------

F 2 年齢 (令和4年11月1日時点) (○は1つだけ)

1. 15～19 歳	2. 20～24 歳	3. 25～29 歳
4. 30～34 歳	5. 35～39 歳	6. 40～44 歳
7. 45～49 歳	8. 50～54 歳	9. 55～59 歳
10. 60～64 歳	11. 65～69 歳	12. 70 歳以上

F 3. 居住区 (○は1つだけ)

1. 中央区	2. 花見川区	3. 稲毛区	4. 若葉区	5. 緑区	6. 美浜区
--------	---------	--------	--------	-------	--------

F 4. 職業 (○は1つだけ)

1. 正規職員
2. パート・アルバイト
3. 自営業・自由業
4. 家族従事者 (自営業手伝い)
5. 家事専業
6. 学生
7. 無職
8. その他

F 5. あなたが現在、同居されている方を教えてください。(○はいくつでも)

同居している方がいない場合は、「9」に○をつけてください。

1. 配偶者
2. 子供
3. 子供の配偶者
4. 孫
5. (あなた又は配偶者の) 父母
6. (あなた又は配偶者の) 祖父母
7. (あなた又は配偶者の) 兄弟姉妹
8. その他 (具体的に：)
9. 同居している人はいない

「食育」に関する意識について

問1. あなたは、「食育」に関心がありますか。(○は1つだけ)

※「食育」とは・・・

心身の健康の増進と豊かな人間形成のために、食に関する知識や食を選択する力を身に付け、健全な食生活を実践することができる人間を育てることで、その中には、規則正しい食生活や栄養バランスのとれた食事などを実践したり、食を通じたコミュニケーションやマナー、あいさつなどの食に関する基礎を身に付けたり、自然の恵みへの感謝や伝統的な食文化などへの理解を深めたりすることが含まれます。

- | | |
|------------------|------------------|
| 1. 関心がある | 2. どちらかといえば関心がある |
| 3. どちらかといえば関心がない | 4. 関心がない |

問2. 今後1年間、あなたはどのようなことを「食育」として実践したいと思いますか。(○はいくつでも)

- | |
|----------------------------|
| 1. 家族や友人と食卓を囲む機会を増やしたい |
| 2. 食事の正しい作法を習得したい |
| 3. 地域性や季節感のある食事をとりたい |
| 4. 地場産物を購入したい |
| 5. 食べ残しや食品の廃棄を削減したい |
| 6. 生産から消費までのプロセスを理解したい |
| 7. 食品の安全性について理解したい |
| 8. 規則正しい食生活を実践したい |
| 9. 栄養バランスのとれた食生活を実践したい |
| 10. 健康に留意した食生活を実践したい |
| 11. 自分で調理する機会を増やしたい |
| 12. 家族と調理する機会を増やしたい |
| 13. 調理方法・保存方法を習得したい |
| 14. おいしさや楽しさなど食の豊かさを大切にしたい |
| 15. 食文化を伝承していきたい |
| 16. その他（具体的に：) |

問3. あなたは、生活習慣病の予防や改善のために、ふだんから適正体重の維持に気をつけた食生活を実践していますか。(○は1つだけ)

- | | |
|--------------------|------------------------|
| 1. いつも気をつけて実践している | 2. いつもではないが気をつけて実践している |
| 3. あまり気をつけて実践していない | 4. 全く気をつけて実践していない |

問4. あなたは、生活習慣病の予防や改善のために、ふだんから減塩に気をつけた食生活を実践していますか。(○は1つだけ)

1. いつも気をつけて実践している	問4-1ハ
2. いつもではないが気をつけて実践している	問4-1ハ
3. あまり気をつけて実践していない	問4-2ハ
4. 全く気をつけて実践していない	問4-2ハ

(問4で、「1. いつも気をつけて実践している」または「2. いつもではないが気をつけて実践している」とお答えの方へ)

問4-1. ふだんどのようなことを実践していますか。(○はいくつでも)

1. 新鮮、旬な食材を用いて食材の持ち味を生かす
2. 香辛料（こしょう・カレー粉など）、香味野菜（ねぎ・生姜など）、酸味（酢・かんきつ類など）を利用する
3. 汁物は具たくさんにし、汁の量を減らす
4. 減塩調味料（減塩しょうゆ、減塩みそなど）を使う
5. 食卓で調味料を使う時は、味つけをたしかめてから使う
6. しょうゆやソースなどは、「かけず」に「つける」を心がけている
7. 麺類の汁は残す
8. 外食や加工食品などの栄養成分表示を確認している
9. 食べ過ぎない

(問4で、「3. あまり気をつけて実践していない」または「4. 全く気をつけて実践していない」とお答えの方へ)

問4-2. 下記のうち、これから取り組みそうな内容がありますか。(○はいくつでも)

1. 新鮮、旬な食材を用いて食材の持ち味を生かす
2. 香辛料（こしょう・カレー粉など）、香味野菜（ねぎ・生姜など）、酸味（酢・かんきつ類など）を利用する
3. 汁物は具たくさんにし、汁の量を減らす
4. 減塩調味料（減塩しょうゆ、減塩みそなど）を使う
5. 食卓で調味料を使う時は、味つけをたしかめてから使う
6. しょうゆやソースなどは、「かけず」に「つける」を心がけている
7. 麺類の汁は残す
8. 外食や加工食品などの栄養成分表示を確認している
9. 食べ過ぎない
10. 特にない

問5. あなたは、ふだんゆっくりよく噛んで食べていますか。(○は1つだけ)

1. ゆっくりよく噛んで食べている
2. どちらかといえばゆっくりよく噛んで食べている
3. どちらかといえばゆっくりよく噛んで食べていない
4. ゆっくりよく噛んで食べていない

問6. 同居している人がいる方におたずねします。同居している方がいない場合は問7へ
あなたは、家族と一緒に食べることはどのくらいありますか。

<朝食>、<夕食>それぞれについて1つずつ選んで○をつけてください。(○はそれぞれ1つだけ)

<朝食>

1. ほとんど毎日
2. 週に4～5日
3. 週に2～3日
4. 週に1日程度
5. ほとんどない

<夕食>

1. ほとんど毎日
2. 週に4～5日
3. 週に2～3日
4. 週に1日程度
5. ほとんどない

問7. あなたは、普段の食事を自分で準備していますか。(○は1つだけ)

※「食事を準備する」とは、調理だけでなく、温めたり、お皿に盛り付けたりすることを含みます。弁当を買ってくるだけというのは含みません。

※「市販食品」とは、総菜、冷凍食品、レトルト食品等、そのままもしくは温めるだけでよいものことです。

1. ほとんどのものを食材から調理して、食事を準備している
2. 一部市販食品を取り入れて、食事を準備している
3. ほとんどのものに市販食品を利用して、食事を準備している
4. 自分で食事を準備していない（「買って来た弁当をそのまま食べる」を含む）

問8. あなたは、日ごろ『安全な食生活』を送ることについて、どの程度判断していますか。(○は1つだけ)

※『安全な食生活』とは、食中毒予防の為の食品衛生や、食品の表示の確認、健康食品の正しい利用などを指します。

(例) 食品の表示を見て判断する（消費期限、アレルギー表示など）

生肉の取扱いに注意する（調理器具を別にする、加熱を十分にするなど）

1. いつも判断している
2. 判断している
3. あまり判断していない
4. 全く判断していない

問9. あなたは、食に関する情報をどこから入手していますか。(〇はいくつでも)

1. 市政だより
2. 千葉市のウェブサイトやSNS
3. 千葉市以外のウェブサイト（ニュースサイトや動画サイト、ブログ、SNS等）
4. 新聞・雑誌・本
5. テレビやラジオ
6. スーパーマーケットなど食品の購入場所
7. 町中（電車等）の広告
8. イベントやシンポジウム
9. 家族とのやりとり
10. 友人、知人とのやりとり（ネット上も含む）
11. 同僚とのやりとり
12. その他（具体的に： _____)

問10. あなたがこの1年間に行ったボランティア活動（近隣の人への手助け・支援を含む）のうち、健康づくりに関係したものはありますか。(〇はいくつでも)

※ここでは、必ずしも無償に限らず、実費や謝礼をもらう等、有償のものも含めてお考えください。

1. 食生活などの生活習慣の改善のための活動
2. スポーツ・文化・芸術に関係した活動
3. まちづくりのための活動
4. 子どもを対象とした活動
5. 高齢者を対象とした活動
6. 防犯・防災に関係した活動
7. 自然や環境を守るための活動
8. 上記以外の活動
9. 健康づくりに関係したものはなし・ボランティア活動はしていない

問 11. あなたのお住まいの地域についておたずねします。

次の（ア）（イ）の質問について、あてはまるものを選んでください。

（○はそれぞれ1つずつ）

	強く そう 思う	どちら かとい えば そう 思う	ど ちら とも いえ ない	ど ちら かとい えば そう 思わ ない	全 く さ う 思 わ な い
回答例	1	2	3	4	5
（ア） あなたのお住まいの地域の人々は、お互いに助け合っている	1	2	3	4	5
（イ） あなたとあなたのお住まいの地域の人々とのつながりは強い	1	2	3	4	5

質問はこれで終わりです。ご協力いただきありがとうございました。

ご記入済みのアンケートは、同封の返信用封筒に入れて、11月17日（木）までに切手を貼らずに郵便ポストに投函してください。お名前を書く必要はありません。

食育に関するアンケート調査のお願い

日頃より、千葉市の市政にご理解とご協力をいただきまして、誠にありがとうございます。

このたび千葉市では、「第3次千葉市食育推進計画」の評価を実施し、次期計画の策定に向け、今後の食育推進の方向性を検討するため、アンケート調査を実施することといたしました。

ご多用のところ恐縮ではございますが、調査の趣旨をご理解いただき、ご協力くださいますようお願い申し上げます。

- ◆ この調査は、無記名でご回答いただきますので、ご回答された方が特定されたり、個人の内容が明らかになることはありません。
- ◆ ご回答いただいた内容は、統計的にデータをまとめたうえで分析をし、調査の目的以外には使用いたしません。

令和4年11月 千葉市長 神谷 俊一

回答にあたってのお願い

- ◆ 「年齢」を除く質問には、ご回答日現在の状況でお答えください。
- ◆ あらかじめ設けてある選択肢の中から、あなたのお考えに最も近い番号を選んで○印をつけてください。
- ◆ 回答の○の数は **(○は1つだけ)** (○はいくつでも) のように指定していますので、それに合わせてください。
- ◆ ご記入が済みましたら、お手数ですが、配付しました封筒に戻して、
令和4年11月17日(木)までに幼稚園に提出してください。
(封筒に氏名及び住所の記載は不要です。)
- ◆ この調査についてのお問い合わせは、下記までお願いします。

「お問い合わせ」千葉市 保健福祉局 健康福祉部 健康推進課 企画調整班
TEL : 043(245)5223 / FAX : 043(245)5659
E-mail : suishin.HWH@city.chiba.lg.jp

ご回答いただくあなた（保護者の方）について

F 1. 性別（○は1つだけ）

1. 男性	2. 女性	3. その他
-------	-------	--------

F 2 年齢（令和4年11月1日時点）（○は1つだけ）

1. 15～19歳	2. 20～24歳	3. 25～29歳
4. 30～34歳	5. 35～39歳	6. 40～44歳
7. 45～49歳	8. 50～54歳	9. 55～59歳
10. 60～64歳	11. 65～69歳	12. 70歳以上

F 3. 居住区（○は1つだけ）

1. 中央区
2. 花見川区
3. 稲毛区
4. 若葉区
5. 緑区
6. 美浜区
7. 千葉市外

F 4. 職業（○は1つだけ）

1. 正規職員
2. パート・アルバイト
3. 自営業・自由業
4. 家族従事者（自営業手伝い）
5. 家事専業
6. 学生
7. 無職
8. その他

お子様の「食事」について

幼稚園に通うお子様が複数いる場合は、上のお子様についてお答えください。

問1. お子様は、ふだん『朝食』を食べますか。(○は1つだけ)

- | | |
|--------------|--------------|
| 1. ほとんど毎日食べる | 2. 週に4～5日食べる |
| 3. 週に2～3日食べる | 4. ほとんど食べない |

問2. お子様は家族と一緒に食べる頻度を教えてください。

<朝食>、<夕食>それぞれについて1つずつ選んで○をつけてください。(○はそれぞれ1つだけ)

<朝食>

1. ほとんど毎日 2. 週に4～5日 3. 週に2～3日 4. 週に1日 5. ほとんどない

<夕食>

1. ほとんど毎日 2. 週に4～5日 3. 週に2～3日 4. 週に1日 5. ほとんどない

問3. お子様の食事で困っていることを教えてください。(○はいくつでも)

- | |
|-----------------------|
| 1. 食べるのに時間がかかる |
| 2. 偏食する |
| 3. むら食い |
| 4. 遊び食べをする |
| 5. 食事よりも甘い飲み物やお菓子を欲しが |
| 6. 小食 |
| 7. 早食い、よくかまない |
| 8. 食べものを口の中にためる |
| 9. 食べること(食物)に関心がない |
| 10. 食べすぎる |
| 11. 食物を口から出す |
| 12. お弁当づくり |
| 13. 特にな |

あなた（保護者の方）の「食育」に関する意識について

問4. あなたは、「食育」に関心がありますか。(○は1つだけ)

※「食育」とは・・・

心身の健康の増進と豊かな人間形成のために、食に関する知識や食を選択する力を身に付け、健全な食生活を実践することができる人間を育てることで、その中には、規則正しい食生活や栄養バランスのとれた食事などを実践したり、食を通じたコミュニケーションやマナー、あいさつなどの食に関する基礎を身に付けたり、自然の恵みへの感謝や伝統的な食文化などへの理解を深めたりすることが含まれます。

- | | |
|------------------|------------------|
| 1. 関心がある | 2. どちらかといえば関心がある |
| 3. どちらかといえば関心がない | 4. 関心がない |

問5. 今後1年間、あなたはどのようなことを「食育」として実践したいと思いますか。(○はいくつでも)

- | |
|----------------------------|
| 1. 家族や友人と食卓を囲む機会を増やしたい |
| 2. 食事の正しい作法を習得したい |
| 3. 地域性や季節感のある食事をとりたい |
| 4. 地場産物を購入したい |
| 5. 食べ残しや食品の廃棄を削減したい |
| 6. 生産から消費までのプロセスを理解したい |
| 7. 食品の安全性について理解したい |
| 8. 規則正しい食生活を実践したい |
| 9. 栄養バランスのとれた食生活を実践したい |
| 10. 健康に留意した食生活を実践したい |
| 11. 自分で調理する機会を増やしたい |
| 12. 家族と調理する機会を増やしたい |
| 13. 調理方法・保存方法を習得したい |
| 14. おいしさや楽しさなど食の豊かさを大切にしたい |
| 15. 食文化を伝承していきたい |
| 16. その他（具体的に：) |

問6. あなたは、生活習慣病の予防や改善のために、ふだんから適正体重の維持に気をつけた食生活を実践していますか。(○は1つだけ)

- | | |
|--------------------|------------------------|
| 1. いつも気をつけて実践している | 2. いつもではないが気をつけて実践している |
| 3. あまり気をつけて実践していない | 4. 全く気をつけて実践していない |

問7. あなたは、生活習慣病の予防や改善のために、ふだんから減塩に気をつけた食生活を実践していますか。

(○は1つだけ)

- | | |
|------------------------|-------|
| 1. いつも気をつけて実践している | 問7-1ハ |
| 2. いつもではないが気をつけて実践している | 問7-1ハ |
| 3. あまり気をつけて実践していない | 問7-2ハ |
| 4. 全く気をつけて実践していない | 問7-2ハ |

(問7で、「1. いつも気をつけて実践している」または「2. いつもではないが気をつけて実践している」とお答えの方へ)

問7-1. ふだんどのようなことを実践していますか。(○はいくつでも)

- | |
|--|
| 1. 新鮮、旬な食材を用いて食材の持ち味を生かす |
| 2. 香辛料（こしょう・カレー粉など）、香味野菜（ねぎ・生姜など）、酸味（酢・かんきつ類など）を利用する |
| 3. 汁物は具たくさんにし、汁の量を減らす |
| 4. 減塩調味料（減塩しょうゆ、減塩みそなど）を使う |
| 5. 食卓で調味料を使う時は、味つけをたしかめてから使う |
| 6. しょうゆやソースなどは、「かけず」に「つける」を心がけている |
| 7. 麺類の汁は残す |
| 8. 外食や加工食品などの栄養成分表示を確認している |
| 9. 食べ過ぎない |

(問7で、「3. あまり気をつけて実践していない」または「4. 全く気をつけて実践していない」とお答えの方へ)

問7-2. 下記のうち、これから取り組みそうな内容はありますか。(○はいくつでも)

- | |
|--|
| 1. 新鮮、旬な食材を用いて食材の持ち味を生かす |
| 2. 香辛料（こしょう・カレー粉など）、香味野菜（ねぎ・生姜など）、酸味（酢・かんきつ類など）を利用する |
| 3. 汁物は具たくさんにし、汁の量を減らす |
| 4. 減塩調味料（減塩しょうゆ、減塩みそなど）を使う |
| 5. 食卓で調味料を使う時は、味つけをたしかめてから使う |
| 6. しょうゆやソースなどは、「かけず」に「つける」を心がけている |
| 7. 麺類の汁は残す |
| 8. 外食や加工食品などの栄養成分表示を確認している |
| 9. 食べ過ぎない |
| 10. 特にない |

問8. あなたは、ふだんゆっくりよく噛んで食べていますか。(○は1つだけ)

1. ゆっくりよく噛んで食べている
2. どちらかといえばゆっくりよく噛んで食べている
3. どちらかといえばゆっくりよく噛んで食べていない
4. ゆっくりよく噛んで食べていない

問9. あなたは、普段の食事を自分で準備していますか。(○は1つだけ)

※「食事を準備する」とは、調理だけでなく、温めたり、お皿に盛り付けたりすることを含みます。弁当を買ってくるだけというのは含みません。

※「市販食品」とは、総菜、冷凍食品、レトルト食品等、そのまましくは温めるだけでよいもののことです。

1. ほとんどのものを食材から調理して、食事を準備している
2. 一部市販食品を取り入れて、食事を準備している
3. ほとんどのものに市販食品を利用して、食事を準備している
4. 自分で食事を準備していない（「買って来た弁当をそのまま食べる」を含む）

問10. あなたは、日ごろ『安全な食生活』を送ることについて、どの程度判断していますか。(○は1つだけ)

※『安全な食生活』とは、食中毒予防の為の食品衛生や、食品の表示の確認、健康食品の正しい利用などを指します。

(例) 食品の表示を見て判断する(消費期限、アレルギー表示など)

生肉の取扱いに注意する(調理器具を別にする、加熱を十分にするなど)

1. いつも判断している
2. 判断している
3. あまり判断していない
4. 全く判断していない

問 11. あなたは、食に関する情報をどこから入手していますか。(〇はいくつでも)

1. 市政だより
2. 千葉市のウェブサイトやSNS
3. 千葉市以外のウェブサイト（ニュースサイトや動画サイト、ブログ、SNS等）
4. 新聞・雑誌・本
5. テレビやラジオ
6. スーパーマーケットなど食品の購入場所
7. 町中（電車等）の広告
8. イベントやシンポジウム
9. 家族とのやりとり
10. 友人、知人とのやりとり（ネット上も含む）
11. 同僚とのやりとり
12. その他（具体的に： _____)

質問はこれで終わりです。ご協力いただきありがとうございました。

ご記入済みのアンケートは、お手数ですが、配付しました封筒に戻して、11月17日（木）までに幼稚園に提出してください。お名前を書く必要はありません。

食育に関するアンケート調査

報 告 書

令和5年3月発行

千葉県保健福祉局健康福祉部

住 所：〒260-8722 千葉県中央区千葉港1番1号

TEL：043-245-5223 FAX：043-245-5659